

会 誌



令和 7 年 6 月号

第 72 卷 第 1 号

2025

通卷 305 号



一般社団法人

兵庫県鍼灸師会

目 次

☆ 巻頭言 再任のご挨拶	会長 森口一也	1
☆ 令和7年度 通常予算総会 報告		2
☆ 令和7年度 定時総会 報告		6
☆ 令和7年度 定時総会後理事会 報告		7
☆ 令和7年度 理事・監事・委員会 一覧		8
☆ 令和7年度 顧問名簿		9
☆ 令和7年度 理事・監事・支部長 就任挨拶		10
☆ お知らせ		14
☆ トピック		18
☆ 会務報告		19
☆ 各部報告		26
☆ 支部だより		30
☆ 鍼灸治療における医療事故処理について	厚生部長 實明日香	32
☆ 令和6年度 療養費等適正運用研修会	保険部長 宮川 浩	34
☆ 全国青年部長会議 報告	青年副部長 實明日香	36
☆ 令和6年度 第3回学術講習会	学術部長 西口静江	37
☆ 子育て支援メッセ in ふくさき	普及部長 山寄大介	38
☆ 令和7年度 第1回学術講習会	学術部長 西口静江	39
☆ 全国大会に向けて	全国大会 実行委員長 岩本匡史	40
☆ 会員消息・編集後記		41

◎ 第52回東洋医学夏季大学カリキュラム・県民公開講座チラシ 15・16・17

◎ 広告掲載：株式会社 チュウオー / 株式会社 山正 / 株式会社 いっしん / 株式会社 ファロス/

株式会社 メイプル名古屋 / 株式会社 ビーンスターク / 花家行政書士事務所 （順不同、敬称略）

再任のご挨拶



一般社団法人 兵庫県鍼灸師会
会 長 森 口 一 也

この度の役員改選にて会長に再任されました。会員皆様には引き続きご協力の程お願い申し上げます。前期にて退任する意向でございました。長期の在任は私の本意ではなく、会員皆様におかれましても同様に思われる方も多くおられるのではと存じます。ですがこの度、2026年に日本鍼灸師会全国大会の兵庫県開催をお引き受けすることになりました。理事会決議を経て開催が決定し、前執行部が責任をもつての開催となります。

全国大会をお受けした要因ですが現在会員数が減少をしております。会員数の減少は組織の弱体化につながります。組織の弱体化を防ぐべく、全国大会を成功させ、兵庫県鍼灸師会の知名度を上げるにより、新たな会員増に繋げていきたいと存じます。組織一丸となり進んでまいります。会場選定や開催日時は決定済みでございます。しっかりと開催を見据えて準備してまいります。開催にあたり会員皆様のご協力の程よろしくお願いいたします。

私共は職能団体です。職能団体とは専門的資格や技術を持つ専門職の従事者らが、自己の専門性の維持、向上、専門職としての待遇や利益を保持改善したり専門職同士の親睦や互助を行ったり専門職の団結による社会的提言や社会貢献、研究などの活動を行うための組織でありロビー活動も行うとあります。

そこで会長の職務ですが、方向性を決めること、行政との折衝、他団体との融和、次世代の育成等があります。方向性を決めるに関しては今期に全国大会を受けることに決まりました。組織の強化にも努めて、まいります。

行政との折衝、これはこれまでどおり顧問の先生方を通じて県、市へしっかりと行ってまいります。

次に他団体との融和等がありますが近畿ブロックの鍼灸師会とブロック会議、鍼灸学校の卒業式等などを通じて全国へ広めてまいりました。柔道整復師会と共闘して上記の行政折衝などをしております。

また、次世代の育成、これも常に考えてまいりました。学術講習会の終了後には互いに治療しあう互療会も復活させております。先輩の技能と直に触れ合える機会は、若い先生方が私共鍼灸師会に入会する魅力の一つとなるのではないのでしょうか。

今期はまた、副会長が役務分掌しこれからの人材育成を担ってくれるものと存じます。理事の先生方におかれましても然りでございます。

執行部の先生方、各部署委員の先生方、また、支部長の先生方を通じた会員の先生皆様のお力添えを賜り、兵庫県鍼灸師会の繁栄を、そして、日本鍼灸師会全国大会兵庫が成功裏に終わりますよう、心よりお願い申し上げます。

兵庫県鍼灸師会を盛り上げ、会員皆様とともに発展させて行く所存でございます。私ども新執行部へのご指導ご鞭撻のほど、またご協力をお願い申し上げます。私のご挨拶とさせていただきます。

2025(令和7)年度 通常予算総会

日 時：令和7年 3 月30日(日)13：00～

会 場：兵庫県鍼灸師会館 出席者数：22名（出席委任者数 77名）

司 会：渡邊竜一(以下、敬称略)

1. 開会の辞：宮川浩副会長より開会の辞が述べられた。
2. 会長挨拶：森口一也会長より挨拶が述べられた。
3. 黙 祷：渡邊竜一より会員各位並びご家族に黙祷が行われた。
4. 議長選任：司会者一任により今富祐二が選任された。
5. 議長就任あいさつ：今富祐二よりあいさつが述べられた。
6. 定足数の確認：会員現在数 145名 （出席者 22名・出席委任者数 77名 合計 99名）
定款18条により、本会が有効であることが議長より宣言された。
7. 議事録者・議事録署名人選任：議長より議事録者に吉田克典・圓地綾、議事録署名人に森口一也、今富祐二がそれぞれ選任された。
8. 議事

(1) 協議事項

第1号議案 兵庫鍼灸専門学校の件

(森口会長) 現状の説明が行われた。

(小西副会長) 今回兵庫鍼灸専門学校長が出席出来ない理由の説明があった。

(森口会長) 経営状態及び借金の返済状況を学校側に聞いたところ、森校長より

但馬銀行に聞いてもらうように言われたので銀行の支店長代理の藤本氏が対応してくださり、経営状態及び返済状況の確認を行なった。また学校の在籍者数が45人になれば利益が出るラインになり家賃を支払えると以前の総会において当時の経営陣である黒川先生と臼馬先生が言っておられたので理事会としても今後検討し、家賃を支払っていただけるようにしていこうと話し合ったとの説明があった。

(中央区石橋) 以前一学校法人にのみ多大な支援をすることは一般社団法人として如何なものかと意見を述べさせてもらいました。その際に神戸市の固定資産税の減免が行われて会に対してメリットがあるとお答えいただきました。次に建物に関して、鍼灸の職域に貢献する目的で使用して頂きたい。その点から他の名前が掲げられているのは鍼灸師会として学校側に言ってもらいたい。報告の件は学校の関係者が来るのはナンセンスである。少なくとも毎年P/L・B/Sの提供は書面で受けて頂き、予算総会の添付資料として出して頂きたいとの意見があった。

(森口会長) 本来の形に戻すのが良いと考えるとの回答があった。

(中央区石橋) 使用賃貸を変更すると神戸市に対する税務上整合性が取れなくなる為、賃料見合いを寄付として頂くのが良いと思います。また銀行に対しては抵当権を抹消する交渉するのでは良いのではないかなと思うとの意見があった

(小西財務部長) P/L・B/Sの提出は3年程前までは有ったと報告はあった。

(森口会長) P/L・B/Sの提出してもらう様に進めていくとの回答があった。

第2号議案 2025（令和7）年度事業計画(案)の件

事業計画案に基づき、総務部部長岩本より説明及び訂正が行われた。

(中央区石橋) 鍼灸師の養成に関する事業というのは養成学校が行うものであって鍼灸師会が行うものというのは些か抵抗があるとの意見があった。

(一瀬監事) 鍼灸師としての養成は鍼灸師の資質向上であるとの意見があった。

(中央区石橋) これは設立当初からの項目かとの質問があった。

(岩本総務部長) おそらく最初からであると考えたとの回答があった。

(西宮支部恵美) 日鍼会も同じであるので良いのではないかと意見があった。

(岩本総務部長) 文言については今後検討していくとの回答があった。

(岩本総務部長) 6月の理事会の日程が変更になっているとの説明があった。

以上、質疑応答を経て、第2号議案は賛成多数で承認された。

第3号議案 2025（令和7）年度 予算(案)の件

予算案に基づき、財務部部長小西より説明及び訂正が行われた。

(中央区石橋) 会費に関する質問が2点あります。一つは、政治連盟は会費項目を兵庫県鍼灸師会の会費とは別で回収されていますが、間違いないでしょうか？私は神戸市鍼灸師会の会費も支払っておりますが、これは神戸市内の会員のみが支払っているもので間違いはないでしょうかとの質問があった。

(小西財務部長) そうですとの回答があった。

(中央区石橋) それを踏まえて、会員が減っている中でもう少し分かりやすいというか、兵庫県鍼灸師会の一会員としてももう少し平等であって欲しいと思うところから、ご質問したいのだが、まずは神戸市鍼灸師会の会費について、なぜ神戸市の会員だけが負担しているのでしょうか、入会した時から不思議に思っているのですが、なぜ兵庫県鍼灸師会を通して神戸市鍼灸師会に会費が回る仕組みになっているのでしょうかと言う質問があった。また、神戸市は其中でさらに区別に支部があるが、会員が減っている今神戸市として一つにまとまれば良いのではないかと考える。今、神戸市鍼灸師会が行っていることを、兵庫県鍼灸師会神戸支部として活動を行えばどうか？その中で、神戸市との行政とのやり取りがあるのであれば、それは兵庫県の執行部が対応すればよいのではないかと思います。西宮市や尼崎市、他の市はどうなのか？なぜ神戸市鍼灸師会だけが、独立した形であるのかと言う質問があった。

(一瀬監事) 神戸市鍼灸師会については高齢者向け助成券の受け皿的団体であり、それに対する活動を行っている。この会費については各支部費から出ているもので、兵庫県鍼灸師会の会費から出ているものではないと回答があった。

(中央区石橋) それならば兵庫県鍼灸師会から支部諸々の会費の請求が来るのはおかしくないかと質問があった。

(小西財務部長) 会費の請求は兵庫県鍼灸師会中央区支部として請求を行っていますとの回答があった。

(中央区石橋) それならば私はもっとおかしいと感じる。支払う側としては、一般社団法人兵庫県鍼灸師会の会費としてお支払いしている。例えば、これを経費として社団法人に対して支払った会費として計上しているつもりなのに、それを兵庫県鍼灸師会中央区支部で処理していますと言われてしまうと、どこの団体へ支払ったのか説明がつかなくなる。業務として兵庫県鍼灸師会が各支部に委託していることは認識しています。だとしたら、請求書の発行元は兵庫県鍼灸師会の会長名であるべきだと思います。会費の請求や領収書の発行元については、社団法人からのものであるべきと思うが、実際領収書はどこが発行しているのかと質問があった。

(小西財務部長) まず領収書を支部で発行することはなかった。会費に関しては各自振込の際の銀行の利用明細を領収書代わりにしてもらっていると回答があった。

(中央区石橋) でしたら、兵庫県鍼灸師会に加入した際に、強制的に神戸市中央区支部に加入しないといけないと言うことでしょうかと質問があった

(小西財務部長) 兵庫県鍼灸師会に加入すると、それぞれの所在地に該当する支部に所属することになっていますとの回答があった

(中央区石橋) それはわかります。でしたら、私が会費を支払っているのは兵庫県鍼灸師会に払っているのではとの質問があった。

(小西財務部長) 兵庫県鍼灸師会の会費、神戸市、支部会費、あと政治連盟の会費を合算したものを請求していますとの回答があった。

(中央区石橋) 領収書を下さいとなった際は、それらを合算した金額で兵庫県鍼灸師会の会費としていただけますかとの質問があった。

(小西財務部長) はいと回答があった。

(一瀬監事) 神戸支部について 10 年程前に、神戸市の 6 支部で神戸支部をつくり、さらに理事支部長会議へは神戸支部長のみが出席するような体制で何年間か活動していた時期があるが、そうすることで、各支部の末端まで情報が伝わらなくなってしまった。その経緯もあり、神戸支部からまた区単位の支部へと戻した。と補足の説明があった。

(中央区石橋) いろんな経緯があるかとは思いますが、これから入会を考える方にとっても、よりわかりやすい方法があれば検討してもらえようをお願いしたい。さらに最後に、政治連盟会費について、これは払いたくなければ拒否してもいいのですか？本来であれば、会費収入の中から活動費として、会が国や県や市の政策に対して会員の為の政策実現の為の活動は全く問題のないことで、なのに、政治活動にかかる政治家へ関わる場所だけがなぜ別会費として徴収されているのでしょうか？政治活動やその思想に関しては、それぞれに考え方が違って来る。多様な考え方をまとめる意味でも、こう言った形で政治活動が抜きに出てしまうよりは、会費の中に入れ込んでしまった方がいいのではと考えますと意見があった。

(一瀬監事) 社団法人が政治活動を行うと法律に反してしまうので、任意団体として別団体を作ったと説明があった。

(小西財務部長) 一般社団法人は政治活動ができないと認識していると回答があった。

(岩本総務部長) 昔は鍼灸師政治連盟であったが、鍼灸師連盟に名称を変えた経緯があるが、これも、政治的な活動に特化して動いているような名称であるのに問題がある為そうなったと回答。

(中央区石橋) 政治団体ですかと質問があった。

(岩本総務部長) 団体ではありませんとの回答があった。

(中央区石橋) 私も別の社団法人でのかかわりがありますが、政治家へのアプローチ等は行いますが、なんら社団法人法に引っかかるようなことであるとは弁護士からも言われません。では、話を戻しますが、鍼灸師連盟への会費を支払いたくないと言う会員の意見は通るのでしょうかと言う質問があった。

(岩本総務部長) それはこの後の鍼灸師連盟の総会で意見として出していただけませんかと意見。

(中央区石橋) 請求が来て支払っている先が、兵庫県鍼灸師会なので。私は払いたくない。鍼灸師連盟が別の任意団体であるのであれば、加入の有無を確認してもらいたい。今は、兵庫県鍼灸師会の会員が強制的に鍼灸師連盟に加入させられ、会費も徴収されていると言う認識です。これを拒否すると、兵庫県鍼灸師会に入れられないのでしょうかと言う質問があった。

(宮川保険部長) 強制ではなく、会員の皆様の理解のもと鍼灸師連盟の会費を払っていただいているのは、ひとえに、この活動がこの業界の改善につながっているからと認識しているとの回答があった。

(中央区石橋) 会員の理解のもとと言うのであれば、会員の考えも色々あるので、連盟に対しての会費の支払いを拒否する考えも受け入れていただけると言うことでしょうかとの質問があった。

(宮川保険部長) そこは理解して欲しい。連盟会費が何に使われているのかが明確になれば理解していただけるのかとの回答と意見があった

(中央区石橋) それは今求めていますとの回答があった

(宮川保険部長) 連盟の活動で、保険取り扱いの制度の改善も進んでいっているとの意見があった。

(中央区石橋) そこが必要なのであれば、それは兵庫県鍼灸師会の会費収入の中から予算をとって活動されたいのではないかとあえて連盟費で行う必要性がなかなか理解できないとの意見

(宮川保険部長) 他の我々のような団体、医師会や看護師会なども、連盟として政治関係の活動を行っています。そうすることで、議員の協力を得たりしている。

(中央区石橋) 業界のことをお伺いしたいわけではなく、政治活動については私も必要なことだと思っています。その活動について、兵庫県鍼灸師会で徴収する会費の中で行っていけばいいのであって、鍼灸師連盟といった形で別団体に徴収されていることに違和感がある。会には参加したいが、鍼灸師連盟の活動には参加したくないといった会員が中にはいらっしゃるのではないかと思います。ずっとこういった状況が続いているので、当たり前のように会員は納めているのだと思いますが、それだけ会員が承諾をして、理解し、その支出をしているのかとなった時に、そういうつもりはなかったから返してくれと、民事裁判をおこされてもしたら、会としても面倒なことになるのではないかと、会のことを考え申し上げている。会が、連盟の活動費を支出することをダメだと反対しているのではない。こういった予算総会で、会費の中から政治活動費として予算を立て、決議をとれば、後から問題にもならないと思う。私は兵庫鍼灸師会に所属している認識はあるが、鍼灸師連盟に所属した認識がない。だから、請求書に別団体の会費明細が載っていても、払う必要はない、払いたくないと思っている。次回から支払わないですが、良いでしょうかとの意見があった。

(森口会長) すぐには答えがでないかもしれないが、今後検討していきます。

(中央区石橋) 前回、会長からも今後、公益社団法人を目指す以前から聞いていて、それはとても大賛成です。こういった問題は、今の時代に沿った形に変わっていくべきだと考えます。公益法人に変わる手続きのなかで、このような政治的活動についても関わってくるとは思い今回質問させていただきましたとの意見があった。

以上、質疑応答を経て、**第3号議案は賛成多数で承認された。**

第4号議案 定款変更の件

取り下げがあった

第5号議案 その他

(岩本総務部長) 療養費について説明があった。

(西宮恵美) 定款変更が取り下げになった経緯の説明を求める意見があった

(岩本総務部長) 説明があった。

9. 議事確認：議事録者の吉田克典により、本日の議案とその承認の確認が行われた。

10. 閉会の辞：西口副会長より閉会の辞が述べられ、令和7年度の通常予算総会は閉会となった。

以上

2025(令和7)年度 定時総会

会 場：兵庫県鍼灸師会館 日 時：令和7年5月4日（日）13:00～

会員現在数：141名 出席者数：19名

司 会：渡邊竜一(以下、敬称略)

1. 開会の辞：宮川浩副会長より開会の辞が述べられた。
2. 会長挨拶：森口一也会長より挨拶が述べられた。
3. 黙 祷：渡邊竜一より会員各位並びご家族に黙祷が行われた
4. 議長選任：司会者一任により今富祐二が選任された。
5. 議長就任あいさつ：今富祐二よりあいさつが述べられた。
6. 定足数の確認：会員現在数 141名 （出席者 19名・出席委任者数 98名 合計 117名）
定款18条により、本会が有効であることが議長より宣言された。
7. 議事録者・議事録署名人選任：議長より議事録者に吉田克典・圓地綾、議事録署名人に森口一也、今富祐二がそれぞれ選任された。

8. 議事

(1) 協議事項

第 1 号議案 令和 6 年度 (2024) 事業報告の件

岩本総務部長より主な項目に関して報告があった。賛成多数で承認された

第 2 号議案 令和 6 年度 (2024) 決算報告並びに監査報告の件

小西財務部長より報告があった。一瀬監事より監査報告があった。賛成多数で承認された

第 3 号議案 定款改訂の件

宮川定款改訂委員長より上程理由の説明があった。賛成多数で承認された

第 4 号議案 会員除名の件

岩本総務部長より上程理由の説明があった。賛成多数で承認された

第 5 号議案 役員改選の件

今富議長により淵岡選挙管理委員長の代理で経緯の説明がなされた。

吉田役員選考委員長より役員選考の提案が行われた。

理事候補に森口 一也・宮川 浩・西口 静江・小西 作太郎・岩本 匡史・吉田 克典・

伊坂 弘一郎・山寄 大介・渡邊 竜一・圓地 綾・實 明日香・大内アルベルト敏雄・

川本 実央・今富 祐二 14 名推薦

監事候補に中村 浩士・奥津 えり子 2 名推薦 賛成多数で承認された

第 6 号議案 その他

意見・質問等上がらなかったため、特記なし

9. 議事確認：議事録者の吉田克典により、本日の議案とその承認の確認が行われた。
10. 閉会の辞：西口副会長より閉会の辞が述べられ、令和 7 年度の定時総会は閉会となった。

以上

2025(令和7)年度 定時総会後 理事会

理事総数：14名 出席理事数：14名 議長 理事 森口 一也

上記のとおり出席があったので、定款の規定に基づき議長 森口一也 は議長席に着き、開会を宣言し、議事録者に岩本匡史 議事録署名人に議長と今富祐二・渡邊竜一を指名して議事に入った。

第1号議案 代表理事選定の件

議長は、代表理事 森口一也 は、本日開催された定時総会集結の時をもって任期満了により理事を退任したことにより、代表理事を退任したので、改めて代表理事1名を選定する必要がある旨を述べ、下記の者を代表理事に選任することについて、その賛否を議場に諮ったところ、満場一致で異議なくこれを承認可決した。なお、被選任者は、本理事会の席上において、その就任を承諾した。

神戸市兵庫区中道通九丁目3番3号 代表理事 森口一也

以上をもって本日の議案をすべて終了したので、議長は閉会を宣言した。

上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、この議事録を作成し、定款第31条第2項の規定により議長及び議事録署名人がこれに記名押印する

令和7年5月4日

一般社団法人兵庫県鍼灸師会 理事会議長・代表理事 森口一也 ⑨  法人ご実印

議事録署名人 今富祐二  個人認印

議事録署名人 渡邊竜一  個人認印

令和7年・8年度 理事役員・監事・委員会 一覧

会 長	森口 一也	
副会長・総務部長	岩本 匡史	
副会長・学術部長・保険副部長	西口 静江	
副会長・組織部長	吉田 克典	
財務部長	小西 作太郎	
普及部長・財務副部長	山寄 大介	
保険部長	宮川 浩	
広報部長	圓地 綾	
厚生部長・青年副部長	實 明日香	
青年部長・広報副部長	川本 実央	
総務副部長	今富 祐二	
学術副部長	伊坂 弘一郎	
学術副部長・普及副部長	渡邊 竜一	
普及副部長・青年副部長	大内アルベルト敏雄	(以上 14 名)

監 事	中村 浩士	
監 事	奥津 えり子	(以上 2 名)

表 彰 委 員 会	森口 一也、吉田 克典、渡邊 竜一、川本 実央
定款・規定委員会	小西 作太郎、宮川 浩、今富 祐二、伊坂 弘一郎
災 害 委 員 会	西口 静江、山寄 大介、圓地 綾、實 明日香、大内アルベルト敏雄

※ 理事役員は各委員としても活動しております

会員の皆様、2年間どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度 顧問名簿

役職	氏名	〒	住所	電話番号
兵庫県知事	齋藤 元彦	650-8567	神戸市中央区下山手通5-10-1	078-341-7711
衆議院議員	谷 公一	667-0024	養父市八鹿町朝倉49-1	079-665-7070 079-665-7071(Fax)
衆議院議員	西村 康稔	673-0882	明石市相生町2-8-21 ドール明石201号	078-919-2320 078-919-2322(Fax)
衆議院議員	関 芳弘	654-0026	神戸市須磨区大池町2-3-7 オルタンシア大池1階5号	078-739-0904 078-739-0905(Fax)
参議院議員	末松 信介	655-0044	神戸市垂水区舞子坂3-15-9	078-783-8682 078-782-8228(Fax)
参議院議員	加田 裕之	650-0001	神戸市中央区加納町2-4-10 水木ビルディング 603号	078-262-1666 078-262-1700(Fax)
兵庫県議会議員	黒川 治	660-0051	尼崎市東七松町1-13-17	06-6487-7005 06-6487-7006(Fax)
兵庫県議会議員	北浜 みどり	657-0832	神戸市灘区岸地通2-4-13	078-801-7102 078-801-7789(Fax)
兵庫県議会議員	長瀬 たけし	658-0013	神戸市東灘区深江北町3-4-16	078-435-6380 078-435-6381(Fax)
神戸市議会議員	五島 大亮	650-8570	神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市役所28階	078-322-5846 078-322-6164(Fax)
神鋼記念病院 膠原病リウマチセンター長	熊谷 俊一	651-0072	神戸市中央区脇浜町1-4-47	078-261-6711
公認会計士	川本 幹雄	651-1142	神戸市北区甲栄台5-14-2	078-593-4712 078-594-8154(Fax)
弁護士	上田 孝治	650-0036	神戸市中央区播磨町49 神戸旧居留地平和ビル7F 神戸さきがけ法律事務所	078-381-5065

(以上13名)

令和7年度

役員就任のご挨拶



副会長/総務部長/淡路支部長
岩本 匡史

この度、副会長と総務部長と淡路支部長になりました岩本匡史です。総務部長は三期目ですが、副会長は初めての就任ですので身が引き締まります。理事も通算で五期目になりますが、会員の皆様にとって魅力のある会務運営をしていきたいと存じます。しかしながら50歳を超えると斬新な意見も出なくなります。やはり若い人の意見をドンドンと取り入れていきたい。それにはもっと意見を言える場を設けていきたいと考えています。文化は若者が作るといいます、70年安保闘争をした若者は70歳後半になり、新人類と揶揄された若者も60歳になります。新しい価値観を築き上げて今があるのだと思えば、奇抜なことも取り入れ、そこに新たな活路を見出し、この会を盛り上げていきたいと思ひます。

淡路支部長は八期目になります。三名と言う寂しい所帯ですが、皆さん淡路島に移住しませんか？四季を通じて山の幸・海の幸が美味しく自然豊かですし、神戸まで車で1時間弱。こんな素晴らしい環境はないと思ひますよ。都会暮らしに疲れたら淡路島へいらっしや〜い。スローライフが待っていますよ。



副会長/学術部長/保険副部長
西口 静江

このたび、副会長、学術部長、保険副部長を拝命いたしました。

4期目を迎えるにあたり、自身に何ができるのかを改めて考えております。会の目的である「鍼灸術の医学的研究及び振興、鍼灸師の資質向上と県民の福祉向上」を根幹に据え、会員の皆様に満足いただける事業の実現を目指して必要な取り組みや事業の構築に力を注いでまいります。

また、創立当初から守られてきた大切な側面と新しい視点を調和させ、より良い未来を築くための道筋を模索したいと考えております。常にアンテナを張り巡らせ、理事や会員の皆様とともに未来志向の「たられ

ば」をたくさん語り合い、実現していくことで「この会でよかった」と心から感じていただけるよう尽力してまいります。そして共に歩むために皆様のマンパワーも不可欠です。どうぞよろしくお願いいたします。



副会長/組織部長
吉田 克典

この度副会長と組織部長を拝命しました。

組織部長としては2期目になりますが、昨年より新たな準会員制度を活用して更なる未入会者に向けてアプローチをかけ組織の充実を図っていきたくて考えております。

副会長といたしましては、来年度の開催が決まりました日本鍼灸師会全国大会 in 兵庫大会が本会員の方々に喜んでいただき、また学生や未入会者に対しても兵庫県鍼灸師会に入りたいと思ひていただける大会にするべく、今までお世話になってきている本会に貢献すべく尽力していきますので2年間よろしくお願いいたします。



財務部長
小西 作太郎

この度、財務部長を拝命いたしました。8期目を向かえましたが、身の引き締まる思ひです。「法人役員の義務」を意識し、「公正・中立・独立性」をもって財務職を務めて参りたいと存じます。また、本法人の目的は何であるのかを心に留めながら、本会の発展に微力ながら尽力して参りたいと存じます。

そして、その発展には会員皆様のご協力が必要不可欠です。皆様のお力添えを心よりお願い申し上げます。



普及部長/財務副部長
山寄 大介

理事7期目、普及部長・財務副部長に就任いたしました山寄大介です。予算の都合上、普及活動は絞られて

はきておりますが、参加できる活動で多くの方へ鍼灸の普及をできればと思ひます。また、財務副部長では小西財務部長を微力ながらサポートしていく所存です。

これからもご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

趣味 ランニング、ダーツ、WAKWAK さんぽ
特技 笑うこと



保険部長
宮川 浩

この度、森口会長布陣のもと引き続き保険部長を拝命致しました。これから 2 年間微力ながらその責務を全うして参りたいと思います。保険（療養費）につきましては、直近のデータとして令和 3 年のはりきゅう療養費の取扱い額は 447 億円で、前年比 6.7% の伸び率となっております。公的医療保険の療養費は県民に鍼灸が医療であることを証明する有効な手段であり、受療率の向上にもつながります。また令和 5 年より、「兵庫県医療機関等における物価高騰対策一時支援金」として 1 施術所につき 5 万円（令和 7 年 4 月は 3 万円）が 4 回にわたり支給されました。申請の手引きには「保険診療を行っている施術所」と記載されており、行政からも療養費取扱施術所は保険診療施設と認識されています。会員の皆様には取り扱いの積極的な推進を何卒宜しくお願いいたします。

広報部長
圓地 綾



気がつけば理事も 4 期目に突入しました。今回はご縁あって、広報部の部長を仰せつかることに。これまで財務部や青年部の副部長として“ほどほどに”頑張ってきましたが、広報となると皆さまの目に触れる機会も多く、ドキドキしております。肩の力は抜きつつも、鍼灸の魅力と会の活動をしっかり伝えていけたらと思っております。どうぞ温かく見守ってください。

厚生部長/青年副部長/西播支部長
實 明日香



このたび、兵庫県鍼灸師会理事として、厚生部長および青年副部長を拝命いたしました。また西播支部長

は 4 期目となります。厚生部では、会員の診療中の事故やトラブルへの対応サポート、経営セミナーの開催、また親睦を深める懇親会の企画などに取り組んでまいります。西播支部長としては支部会員に負担が最小で尚且つ円滑な支部運営を目指してまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。

青年部長/広報副部長
川本 実央



この度、青年部長および広報副部長として 3 期目の理事を務めさせていただくことになりました。これまでの 2 期の経験を通じて、理事の役割や会の運営について多くを学び、活動の充実に尽力してまいりました。今期も 2 年間という限られた時間ではありますが、青年部長として、入会したばかりの会員や、これから入会を考えている鍼灸学生の皆さんが、先輩会員と交流を深められる機会を提供し、「この会に入ってよかった」「ぜひ入会したい」と思ってもらえるような企画を考え、実施していきたいと考えております。

皆様にも「こんな企画をしてほしい」「こんな機会があったら嬉しい」といったご意見がございましたら、ぜひ青年部へお寄せいただければ幸いです。皆様とともに良い活動を築いていけるよう努めてまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

総務副部長/尼崎支部長
今富 祐二



この度、理事に就任し総務副部長と尼崎支部長を拝命いたしました今富祐二です。

初めての理事となりますので、先輩理事の先生方にご指導いただきながら身を粉にして動けたらと思っております。（妻にはいつも身を粉にして働けと言われております。）

来年度の全国大会を岩本総務部長と一緒に兵庫県鍼灸師会の歯車となり、皆さんで大きな作品を造れればと思っております。同時に尼崎支部長として、引き続き支部会員が団結して会を盛り上げ、楽しく良さを感じられる支部になれるよう、取り組んでいこうと思います。

学術副部長/芦屋支部長

伊坂 弘一郎



こんにちは。今回、学術副部長を
拝命しました伊坂弘一郎です。

私は兵庫鍼灸専門学校で4期卒で
すが同級生の中にはあの伊坂が学術副部長と聞いて爆
笑されている方もおられるかもしれません。とはいえ
微力ながら会務を進めさせていただきます。来年秋に
は全国大会が神戸で開催されます。素晴らしい大会に
なるように全力で取り組みますのでよろしくお願いし
ます。

学術副部長/普及副部長

渡邊 竜一



この度、学術副部長および普及副
部長を拝命いたしました、渡邊竜一

です。本会の目的である鍼灸師の資質向上や鍼灸術の
振興のため、会員の先生方が受講したいと思える学術
講習会の開催に注力していきたいと考えております。
昨今では SNS 等でも勉強会や講習会を受講すること
ができますが、手技や技術はリアルに学ぶことも大事で
はないかと考えております。魅力のある学術講習会を
目指しますので、是非とも会員の先生方のご参加を切
に願っております。より良い兵庫県鍼灸師会になりま
すよう会員の先生方のご協力、お力添えを宜しく願
いいたします。

普及副部長・青年副部長

大内アルベルト敏雄



青年部副部長をやらせていただき
ます、三期目の大内アルベルト敏雄

と申します。

兵庫県鍼灸師会の会員であってよかったと感じてく
ださるよう活動をしていきたいと思っておりますので宜し
くお願いいたします。

監事就任のご挨拶

監事/灘支部長

神戸市鍼灸師会会長

中村 浩士



今期兵庫県鍼灸師会監事・灘支部支
部長及び神戸市鍼灸師会会長を務める中村です。

会員のみなさまの現場からのご意見・ご要望を会の
運営に反映させるべく、また監事として本会がより良
い方向に発展していくように微力ながら努めてまいり
ます。どうぞよろしくお願いいたします。

監事

奥津 えり子



この度、監事を拝命いたしました
奥津えり子です。2017 年から2年間、

理事（学術・保険担当）を務めさせていただきました。
ずいぶん年齢を重ね、体力・気力・知力ともに衰えを
感じるこの頃ですが、理事の先生方の「この会を良く
したい！」との熱い思いを心より尊敬し、お手伝い
できることがあるならと就任の決意をいたしました。

私事になりますが、以前から臨床の中で感じていた
疑問点を明らかにしたいと思い、コロナ禍中、大学院
に進みました。「女性鍼灸師と女性患者の意識調査」を
実施するにあたり、森口会長始め理事の先生方に多大
なるご協力と応援をいただき、無事に学位を取得する
ことができましたことを、この場をお借りしまして改
めて御礼を申し上げます。今後は研究結果をさらに深
めて、鍼灸の素晴らしさをより多くの方々に知って
いただけるよう努力して参ります。

来年度の日本鍼灸師会全国大会の開催は兵庫県鍼灸
師会が担当いたします。これを大きなきっかけとして、
鍼灸が更に広まりますよう理事の先生方を支えること
ができれば光栄に思います。

支部長就任のご挨拶



伊丹支部長 宮崎 正康

定点あたりの新型コロナウイルス感染者数の新聞掲載が3月29日でやっと終わりました。しかし発熱しても簡単に医療機関にかかることも難しく、勤務鍼灸院では職員は勿論のこと患者さんにもマスク着用をお願いしています。まだまだコロナ禍の影響が残っていて、コロナ騒ぎで中断した患者さんが戻って来っていない状況が続いています。確かに私たちの支部も活動停止状態です。今後は鍼灸師会の皆様方のお力をお借りして支部活動を進めていきたいと思っておりますので諸先生方のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



宝塚支部長 大坪ちひろ

宝塚支部長を務めさせていただきます、大坪ちひろです。

今期で3期目となりました。理事支部長会の空気感や緊張感にやっと慣れてきたように思います。

宝塚支部は宝塚・三田・丹波篠山と広範囲ではありますが、少人数で気軽に相談し合える環境を作ってまいりたいと思います。またコロナ前のような交流の場を再開できればと考えております。どうぞ宜しくお願いいたします。



西宮支部長 永田美智江

この度、西宮支部長に就任いたしました永田美智江です。支部長4期目になります。支部の活性化に微力ながら尽力してまいりますので、今後とも今までと同様に皆様のご協力とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



中央区支部長 顧 賢治

雨ニモマケズ

風ニモマケズ

雪ニモ夏ノ暑サニモマケヌ

丈夫ナカラダヲモチ

慾ハナク

決シテ瞋ラズ

イツモシヅカニワラッテキル

自然の厳しさに負けず、他者を思いやり、社会に貢献する理想とする人間像を描いた、宮沢賢治の詩を思いに秘めて、今後も、兵庫県鍼灸師会会員、中央区支部支部長として、活動に邁進してまいります。

今後とも、よろしくお願いいたします。



兵庫・長田支部長 柴田 茂治

兵庫・長田支部長3期目となりました柴田です。数名の先輩先生が退会された中、長田支部と合併することになりましたので、新たなスタート

と思って支部会員の先生方と密に連絡するよう努めてまいります。また、コロナ禍で中止になっていた支部例会も計画していこうと思っておりますので、ご協力よろしくお願いします。



須磨支部長 五十嵐 庸倫

須磨支部の支部長を務めさせていただきます、五十嵐庸倫と申します。

今年度は須磨支部の活動を多少なりとも充実させていきたいと考えております。須磨支部の支部長という重責を賜りながら、なかなかご期待に添える働きができておりませんが、また2年間よろしくお願い申し上げます。



東播支部長 園田 泰

この度、東播支部の支部長を拝命しました園田泰です。鍼灸師会の先生方には経験や知恵をいつも授かっていて感謝しております。東播支部はアットホームで気さくな先生方が多いです。そんな雰囲気を保ちながら明るい支部運営をしてみたいです！！
どうぞよろしくお願いいたします！



但馬支部長 小西 誠一

引き続き支部長に就任致しました。会の発展のため、普及活動、資質の向上、組織拡大に精一杯努力致します。
皆様のご指導をよろしくお願いいたします。

＊ 以下の支部長は役員と兼任されています。役員就任のご挨拶をご覧ください。

尼崎支部 今富 祐二 芦屋支部 伊坂弘一郎 灘 支部 中村 浩士
西播支部 實 明日香 淡路支部 岩本 匡史

お 知 ら せ

○ 令和 7 年 3 月より兵庫支部と長田支部が合併。＜兵庫・長田支部＞になりました。

＜灘支部＞ 小児はりボランティア募集

灘支部では毎月小児はりボランティアを行っています。支部は関係ございません。
ご興味のある方は是非一緒に活動しましょう！

場 所：児童養護施設親愛学園
内 容：毎月、第 3 火曜日（14:00～15:30 前後）
その他詳細は担当まで。
担 当：灘支部・大内



＜学術部＞ 学術講習会 運営スタッフの募集

夏季大学及び、各学術講習会の会場準備や受付業務のお手伝いをしてくださる運営スタッフを募集しています♪♪（交通費補助あり）

活動場所：夏季大学・各講習会の会場に準じます
内 容：詳細は担当まで
担 当：学術部 西口

＜災害委員会＞ 災害時緊急連絡 LINE の使用状況 LINE 開設：令和 4 年（2022）8 月



令和 6 年 12 月～令和 7 年 5 月 使用なし

第52回

東洋医学夏季大学

東洋療法試験研修財団 生涯研修認定講座



新澤 敦 先生



松浦 悠人 先生



公開講座

大野 智 先生

令和7年

7月20日
sun

神戸市産業振興センター9階

*カリキュラム等の詳細は裏面をご覧ください

名誉学長：齋藤元彦 兵庫県知事

時 間 10:30～16:10 (受付 10:00～)

定 員 会場100名・WEB40名

受講料 本会会員 無料 / 準会員：4,000円
(本会会員：兵庫県鍼灸師会会員)

日本鍼灸師会会員・全日本鍼灸学会会員：8,000円

学 生：6,000円

会員外：10,000円

2名以上のグループ申込みで 8,000円/1人

お問い合わせ

一般社団法人 兵庫県鍼灸師会

〒650-0003 兵庫県神戸市中央区山本通2-14-31

✉ hyogo.am@gmail.com

☎ 078-231-1189

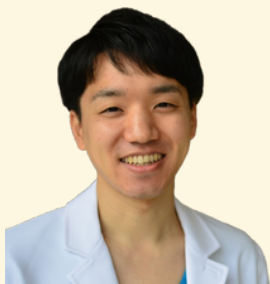
後援：兵庫県・神戸市・神戸新聞社・サンテレビジョン・医道の日本社



知識はあなたの自信になる！

令和7年 7月20日(日)
受付：10：00～

カリキュラム



第1講座 10：30～12：00

実技あり

「メンタルヘルスケアにおける鍼灸治療」

東京有明医療大学 保健医療学部 鍼灸学科
助教 松浦 悠人 先生



第2講座 13：00～14：30

「漢方医は鍼灸師とつながりたい！」

-鍼灸師に知っていただきたい漢方医の日常と
コラボレーションの可能性につき-

にいざわ内科・漢方クリニック
院長 新澤 敦 先生



第3講座 14：40～16：10

公開講座

「統合医療の現状と課題」

～今、鍼灸に期待されていること～

島根大学医学部附属病院臨床研究センター
教授 大野 智 先生

第52回 東洋医学夏季大学

東洋療法試験研修財団 生涯研修認定講座

受講料 本会会員 無料 / 準会員 4,000円
(本会会員：兵庫県鍼灸師会会員)

日本鍼灸師会会員・全日本鍼灸学会会員 8,000円
学生 6,000円 / 会員外 10,000円

2名以上のグループ申込みで 8,000円/1人

会場 神戸市産業振興センター9階
兵庫県神戸市中央区東川崎町1-8-4
JR神戸駅徒歩約5分
阪神電鉄西本町駅徒歩約6分

個人申込み (本会・日本鍼灸師会・
全日本鍼灸学会 各正会員・会員外・学生)

会員外の方で2名以上

7月15日(火)〆切



準会員登録希望の方、すでに準会員の方

2ステップで完了！

ステップ1 準会員に登録！ 6月30日(月)までに登録



《準会員登録対象者》

- ① 鍼灸学校の学生
 - ② 鍼灸学校の専任教員
 - ③ 鍼灸師免許取得後、
3年以下の鍼灸師
- (登録のお問い合わせは兵庫県鍼灸師会まで)

(公社) 日本鍼灸師会準会員サイト

ステップ2 準会員としてお申し込み！ 7月15日(火)〆切

すでに準会員の方はこちらからお申込みください。



お問い合わせ

一般社団法人 兵庫県鍼灸師会
〒650-0003
兵庫県神戸市中央区山本通
2-14-31
電話：078-231-1189
メール：hyogo.am@gmail.com

東洋医学夏季大学 公開講座

「統合医療の現状と課題」

～今、鍼灸に期待されていること～

ここが
ポイント!

鍼灸は体に備わっている自然治癒力を引き出し、痛みや不調の緩和、心のケアにも大きな力を発揮します。「統合医療」という観点から鍼灸はどのような役割を果たすのでしょうか。

皆さんはご自身の不調はどのように解決していますか？この講座では統合医療の課題と可能性に目を向けながら、鍼灸を中心に求められる医療とは何かを考えます。知れば知るほど、聞けば聞くほど納得の90分です。



島根大学医学部
附属病院臨床研究センター

教授 大野智 先生

1998年島根医科大学（現島根大学医学部）卒業
2002年島根医科大学大学院修了
その後、金沢大学、東京女子医科大学、帝京大学、大阪大学等を経て
2018年より島根大学医学部附属病院臨床研究センター長・教授
2022年より同院副病院長（安全管理担当）
2024年より同院緩和ケアセンター長を兼務

著書

「東洋医学はなぜ効くのか～ツボ・鍼灸・漢方薬、西洋医学で見る驚きのメカニズム（講談社ブルーバックス, 2024）」
「民間療法は本当に効くのか～補完代替療法に惑わされないためのヘルスリテラシー（化学同人DOJIN選書, 2022）」

令和7年
7/20
sun

参加費
無料

アーカイブあり

どなたでも参加できます！

お申込みはこちらから

会場 神戸市産業振興センター9階

兵庫県神戸市中央区東川崎町1-8-4

JR神戸駅 徒歩約5分

阪神電鉄西本町駅 徒歩約6分

WEB

時間 14:40～16:10

定員 会場100名 WEB40名



7月15日(火)までにお申込みください。

お問い合わせ

一般社団法人 兵庫県鍼灸師会

〒650-0003 兵庫県神戸市中央区山本通2-14-31

☎ 078-231-1189

✉ hyogo.am@gmail.com





・第52回東洋医学夏季大学 及び 懇親会

令和7年7月20日(日) 10:00～

夏季大学後に懇親会も開催。詳細はこちら⇒

・第2回学術講習会

令和7年9月7日(日) 13:00～16:10

会 場：兵庫県鍼灸師会館

テーマ：顔面神経麻痺 実技あり

・第3回学術講習会

令和8年2月1日(日) 13:00～16:10

会 場：神戸市産業振興センター

テーマ：小児のアレルギー 実技あり

あはき師労災特別加入 受付中！

一人で開業されている「あはき師」も加入できる
労災保険です。

詳細：日本あはき師厚生会 HP

第52回東洋医学夏季大学

事前申込受付開始

懇親会のお知らせ

7/20(日) 17:30スタート(予定)

・場所：三ノ宮駅近く
・会費：¥6,000(予定)
＜詳細は追ってお知らせします＞

お申込み QR コード▶▶▶

担当：厚生部(實)

受領委任制度を利用している皆様へ (対象期間：令和7年5月～7月)

マイナ保険証の利用促進のための取組に対する協力金(5万円)が支給されます！

詳細はこちらから⇒



「日鍼会マイページ登録」がまだの皆様へ

会員の皆さまの登録基本情報、研修受講履歴(NGKシステム利用者)、日本鍼灸新報送付先、労災保険・賠償保険の加入状況、鍼灸ネットへの登録状況の確認が可能です。

詳細・登録はこちらから⇒



令和7年度 厚生労大臣免許保有証申請の受付 (受付期間：令和7年7月1日～8月31日)

申請に必要な書類一式をご用意の上、所属する都道府県鍼灸師会へ申請してください。

申請の流れ・申請書類一式など詳細はこちらから⇒



＜各・お問合せ先＞ E-mail: hyogo.am@gmail.com

T E L : 078-231-1189

宛 先：各担当 宛

まずは兵庫県鍼灸師会事務所へご連絡下さい。担当から折り返しでご連絡させていただきます！

会 務 報 告

令和 7 年 1 月～令和 7 年 5 月

令和 7 年 1 月・理事支部長会

会場：兵庫県鍼灸師会館 日時：令和 7 年 1 月 19 日（日）13 時～

出席者：出席理事 11 名（理事総数 14 名）、監事 2 名（理事）森口一也、小西作太郎、宮川浩、岩本匡史、山寄大介、川本実央、渡邊 竜一、吉田克典、實明日香、圓地綾、伊坂弘一郎（監事）中村浩士、一瀬英臣（支部長）宮崎正康、今富祐二、大坪ちひろ、永田美智江、實明日香、小西誠一、岩本匡史、伊坂弘一郎、顧賢治

1. あいさつ 森口会長よりあいさつが述べられた。
2. 開会の辞 宮川副会長より開会の辞が述べられた。
3. 議事録者、議事録署名人の指名
議事録者：吉田 克典 議事録署名人：一瀬 英臣、中村 浩士
議事録者・議事録署名人に上記の者が指名された。
4. 阪神淡路大震災の被災者に黙祷が行われた
5. 議事

（1）協議事項

第 1 号議案 各部報告・支部報告

- ・須磨支部より五十嵐支部長の御尊父がご逝去された旨の報告があった
- ・政治連盟の件について小西財務部長より質問があった

第 2 号議案 第 21 回公益社団法人日本鍼灸師会全国大会兵庫大会開催の件

岩本総務部長 説明があった。

實理事 KIITO の会場において 3 階の会議室でのランチョンセミナーはできるのかの質問があった

岩本総務部長 会場の選定は次回 2 月の理事会に行いますので検討してくださいとお願いがあった。

（2）その他

- ・第 3 回学術講習会の件 吉田学術副部長より講習会参加募集があった
- ・子育て支援団体 baby ガーデンの件
山寄普及部長より説明があり、午前の部の参加者募集があり、伊坂理事が参加することになった
- ・市橋先生の勉強会の案内が森口会長よりあった
- ・オンライン資格確認の導入補助金の説明が宮川保険部長よりあった。

6. 閉会 小西副会長より閉会の辞が述べられた。

以上

令和 7 年 2 月・理事会

会場：兵庫県鍼灸師会館 日時：令和 7 年 2 月 16 日（日）13 時～

出席者：出席理事 13 名（理事総数 14 名）、監事 2 名（理事）森口 一也、小西 作太郎、西口 静江、宮川 浩、岩本 匡史、山寄 大介、渡邊 竜一、吉田 克典、實 明日香、圓地 綾、大内 アルベルト敏雄、伊坂 弘一郎、川本 実央（監事）中村 浩士、一瀬 英臣

1. あいさつ 森口会長よりあいさつが述べられた。
2. 開会の辞 宮川副会長より開会の辞が述べられた。
3. 議事録者、議事録署名人の指名
議事録者：吉田 克典 議事録署名人：森口 一也、中村 浩士
議事録者・議事録署名人に上記の者が指名された。
4. 議事

（1）協議事項

第 1 号議案 各部報告・支部報告

吉田組織部長より 1 月 19 日の合同委員会の追加が行われた

宮川保険部長より療養費支給申請について、神戸市国保、尼崎国保、兵庫県建設国保を除く提出が兵庫県国民健康保険連合会に移行する補足説明があった。

第 2 号議案 県下 3 校優秀者表彰の件

岩本総務部長と吉田組織部長より説明があった。**全員賛成で承認**

第 3 号議案 令和 7 年度事業計画・予算の件

総務部、財務部、学術部、夏季大学、普及部、保険部、広報部、組織部、厚生部、青年部の順で協議された。

小西財務部長より令和 7 年度一般会計収支予算（案）の収入の部の説明が行われた。

一瀬監事 収入に対しての事務職員の給与に関する割合について見直す必要があるとの提案があった。

岩本総務部長 今後総合的に考慮し検討するとの回答があった。

岩本総務部長 全国大会関連の予算を立替で計上し、来年度茨城大会の参加人数を増やしたいと提案があった。

小西財務部長 可能だとの回答があり概算請求の旅費交通費の変更が行われた。

小西財務部長 事業計画（案）の説明が行われ、財務合同委員会の日程の修正が行われた。

山寄普及部長 会館の維持管理及び保守は現在兵庫鍼灸専門学校が行なっている為、全ての維持の文言削除を提案

西口学術部長 事業計画（案）の説明が行われた。

吉田組織部長 日鍼灸臨床指導者研修会へ派遣が数年行われていないのであれば文言を削除したいと提案。

西口学術部長 上記の件が削除された。

小西財務部長 予算概算請求書の説明があり、旅費交通費の修正が行われた。夏季大学について小西財務部長より夏季大

学について予算概算請求書の説明が行われ、緒謝金及び雑費についての修正がなされた。

岩本総務部長 夏季大学の予算は会費以外から別途徴収されている、黒字の場合、次の夏季大学予算として利用したい。

小西財務部長と圓地副財務部長 夏季大学の予算を分けて計上することは可能だが結局一般会計での赤字が増える記載になるだけで本会全体の収支は変わらないとの説明があった。

山崎普及部長 事業計画（案）の説明が行われ、文言の修正が行われた。

一瀬監事 伝統医療基本法の推進は現在活動を行なっているかと質問。実態がないのであれば削除の提案があった。

山崎普及部長 上記の件が削除された。

小西財務部長 予算概算請求書についての説明がおこなわれた。

吉田組織部長 加古川マラソンはボランティアが始まった経緯からすると、現在の活動は趣旨が変わっていると感じ活動内容を見直し、健康企業へのアプローチへ予算を変える方が会員には良いのではないかと提案。

山崎普及部長 旅費交通費における子育て支援メッセ（メッセ、地域交流会）を子育て支援メッセ等の予算とし加古川マラソン、鍼灸展などを各普及活動などと変更された。

宮川保険部長 事業計画（案）の説明が行われ、文言の修正が行われた。

吉田組織部長 自賠責保険取扱いについてここ数年の実績確認の質問があった。

宮川保険部長 ここ数年医師の同意書があるようになってからの実績がない報告がなされた。

一瀬監事 最近、無資格者が自賠責保険の取扱いをした報告を把握しているのかと質問があった。

宮川保険部長 把握しているとの回答があった。

一瀬監事 むち打ち症は鍼灸が有効である、本会は顧問弁護士がおり相談すれば自賠責保険の取り扱いができるようになる実績があるので会員への周知が必要だとの提案があった。

宮川保険部長 自賠責保険取り扱い推進及び実務指導に関することにおいて、「審査及び取扱いの推進」を「情報収集と取扱い推進」に変更し、会員への周知を行うと回答があった。

宮川保険部長 旅費交通費について保険者訪問に関する追加要求があった。

川本広報部長 事業計画（案）の説明が行われ、文言の修正が行われた。

吉田組織部長 養成専門学校3校に優秀者表彰を行ってきたが、宝塚医療大学を入れて再年度は4校の表彰をしたい。

吉田組織部長 事業計画（案）の説明が行われ、未入会者の入会に関することにおいて、県下養成校に対する優秀者表彰の追加、合同委員会の開催日時の追加及び活動実績がなかった項目の削除行われた。

圓地副財務部長 準会員に関する取扱い及び入会促進策の提案があった。

西口学術部長 学術講習会等での活用実績の報告があった。

吉田組織部長 未入会者入会促進に関する事で準会員名簿管理と運用を追加し、学術部と連携し入会促進に繋ると回答。

渡邊厚生部長 事業計画（案）の説明が行われ、文言の修正と鍼灸師賠償責任保険研修会の日程及び、互療会の日時が其々第2回の学術講習会と第1回の学術講習会と同日に決定した。

實青年部長 事業計画（案）の説明が行われ、文言の修正が行われた。

實青年部長 旅費交通費で、本会が行う日鍼会全国大会で青年部が主体となって行う講座等があり副部長も入れ来年度の筑波大会を視察し本会開催全国大会に備える必要がある。その予算を追加したいと要望があった。また近プロ青年部等の参加費・交通費の詳細説明と会場費・緒謝金・雑費等は青年部イベントであると説明。

最後に小西財務部長より支出の部の訂正がなされた。 **全員一致で承認**

第4号議案 令和7年度日鍼会代議員選挙の件

岩本総務部長 岩本選挙管理委員長が辞任し変わりに宮川副会長の就任を決定
森口会長 代議員を森口会長・西口副会長・岩本総務部長とする提案があった。 **賛成多数で承認**

第5号議案 第21回日本鍼灸師会全国大会 in 兵庫大会の件

懇親会は第一楼 会場 KIITO 5票・産業振興センター 7票 よって 会場は神戸市産業振興センターと決定した。
日程は第1候補：10月3・4日 第2候補：10月24・25日 第3候補：10月31日・11月1日で承認。

(2) その他

- ・長田支部・兵庫支部合併の件
総務部長より説明があった。兵庫長田支部にして兵庫主導で運営する事が確認された
- ・理事及び監事改選の件
総務部長より説明があった。
- ・第52回夏季大学の講師の件
新澤敦先生が第1候補で吉田組織部長が交渉担当・井上正康先生が第2候補で岩本総務部長が担当と確認された。

5. 閉会 小西副会長より閉会の辞が述べられた。

以上

令和7年3月・理事会

会場：兵庫県鍼灸師会館 日時：令和7年3月16日（日）13時～

出席者：出席理事 11名（理事総数 14名）、監事 2名（理事）森口 一也、小西 作太郎、西口 静江、宮川 浩、岩本 匡史、渡邊 竜一（ZOOM）、圓地 綾（ZOOM）、大内 アルベルト敏雄、伊坂 弘一郎、川本 実央、實 明日香（監事）中村 浩士、一瀬 英臣

1. あいさつ 森口会長よりあいさつが述べられた。
2. 開会の辞 小西副会長より開会の辞が述べられた。
3. 議事録者、議事録署名人の指名
議事録者：實 明日香 議事録署名人：森口 一也、中村 浩士、一瀬 英臣
議事録者・議事録署名人に上記の者が指名された。

4. 議事

(1) 協議事項

第1号議案 各部報告・支部報告

- ・小西財務部長より光熱水道費の清算についての補足説明があった。

第2号議案 令和6年度特別会計の件

- ・小西財務部長から報告と説明がなされた。**全員賛成で承認された。**

第3号議案 令和7年度予算総会の件

以下の内容の追加、削除、訂正等の変更があった。

- ・「兵庫大学「聚萌祭」東洋医学健康相談・はりきゅう体験会日程:11月頃 会場:兵庫大学」を削除。
- ・「ひょうご子育てコミュニティ等鍼灸ボランティア」を削除。
- ・伝統医療基本法の推進を「伝統医療振興基本法の推進」に変更。
- ・学術講習会開催5月25日(日)、9月7日(日)、令和8年2月1日(日)の年3回に訂正。
- ・経営セミナーの開催 日程・講師 未定に訂正。
- ・会員名簿の発行・準会員名簿管理に変更。
- ・青年部交流会 日程:10月頃に訂正。・青年部勉強会の開催 日程:9月か10月頃の予定?を削除。
- ・近畿ブロック青年部研修会 日程:未定 場所:京都府に訂正。・近畿ブロック青年部長会議 日程:未定 場所:京都府に訂正。
- ・日本鍼灸師会定時代議員総会 日程:6月15日(日)会場:未定に訂正。
- ・日本鍼灸師会近畿ブロック会議 日程:9月14日(土)15日(日)会場:主管:福井県師会に訂正。
- ・「交通事故レセプトに対する情報収集及び取扱いの推進」を「自賠責保険取扱いに関する情報収集及び取扱いの推進」変更。
- ・上記に伴い行事予定スケジュール表も変更。6月22日(日)理事支部長会に日程変更。7月20日(日)県民会館削除。
10月4日(土)、5日(日)日本鍼灸師会全国大会(茨城)に日程訂正。
- ・3月30日(日)11時～臨時会議開催。
- ・森口会長より政治連盟の事業報告に数項目報告漏れがあるので再度報告をするとのこと。**全員賛成で承認。**

第4号議案 会費及び夏季大学聴講料値上げの件

一瀬監事 須磨支部は支部総会で支部会費月2千円を月千円に値下げとなった。支部会費は下げても今後約8年は運営できるので、県会費値上げは賛成ではあるが、学校から家賃を貰ってない中で値上げは会員離れにつながるとの意見。

中村監事 会計支出を抑える点で人件費の見直しは関連するのではないかとの意見。

岩本総務部長 人件費削減をしても会員減少と物価高騰が続けば、今後、会計が圧迫するものも時間の問題であると意見。

小西財務部長 各支部会費や運営状況を把握し、支部長も含め相談し県会費の値上げを検討してはと意見。

森口会長 学校家賃の点で会員の心情を考えると夏季大学講料値上げの方がいいのではないかとの意見。 **継続審議。**

第5号議案 副会長増員の件

西口学術部長 全国大会以降も副会長増員の必要性は無く、副会長に学術部長を入れる必要は感じないとの意見。

宮川保険部長 外部との折衝や交渉の際に部長より副会長の方が印象が違うので、定款の副会長3名以内を必要に応じて対応できるよう副会長4名以内への変更はどうかとの意見。

岩本総務部長 副会長4人は多いので、現在、副会長の保険部長を総務部長に交代する案はどうかとの意見。

宮川保険部長 交代に関して賛成との意見。 本件につきましては**現状維持（副会長3名）となった。議案取り下げ。**

第6号議案 近畿ブロック青年部と令和8年全国大会の件

小西財務部長 日鍼会青年部補助金は全国大会での使用であっても確実に補助金はおりののかと質問。

西口学術部長 日鍼会と近畿ブロックの関わりや立ち位置を再度確認の必要性があるとの意見。

實青年部長 上記2点について再度確認するとのこと。 **継続審議。**

(2) その他

- ・第3回学術講習会の報告

西口学術部長からアンケート結果をもとに報告がなされた。

- ・長田支部・兵庫支部合併の件

岩本総務部長から長田支部から長田の名前を残して欲しいとの要望、会計に関しては現状の問題が解決し処理が終了次第どうするか話し合うとの報告。

- ・理事・監事改選の件

岩本総務部長から次期の理事立候補者無しと、一瀬監事より今期で辞任の申し入れがあったと報告。

5. 閉会 副会長より 閉会の辞がのべられた。

以上

令和7年4月・理事支部長会

会場：兵庫県鍼灸師会館2階 日時：令和7年4月20日(日)13時～

出席者：出席理事10名(理事総数14名)、監事2名

(理事) 森口一也、小西作太郎、西口静江、宮川浩、岩本匡史、山崎大介、渡邊竜一、吉田克典、實明日香、伊坂弘一郎(監事) 中村浩士、一瀬英臣(支部長) 宮崎正康、今富祐二、大坪ちひろ、永田美智江、顧賢治、

1. 開会の辞 宮川副会長より開会の辞が述べられた。

2. あいさつ 森口会長よりあいさつが述べられた。

3. 議事録者、議事録署名人の指名

議事録者：西口静江 議事録署名人：一瀬英臣、中村浩士

議事録者・議事録署名人に左記の者を指名

4. 議事（協議事項）

第1号議案 各部報告・支部報告

- ・事前に配布している報告事項について各部長、支部長が確認、及び修正を行った。
- ・岩本総務部長 兵庫支部、長田支部については3月中旬に合併し、兵庫長田支部として活動を開始している。また、東播支部長については4月から藤本宗厳先生から園田泰先生に変更となる旨が周知された。

第2号議案 休会の件

岩本総務部長、福岡邦子先生休会の件の上程内容が読み上げられた。第2号議案は全員挙手で承認された。

第3号議案 新入会員の件

岩本総務部長 新入会員の説明があった。第3号議案は全員挙手により承認された。中央区支部新入会員 武野徳典 先生

第4号議案 定時総会の件

定時総会の各議案についての確認が行われた。（定時総会式次第より）

- ・第1号議案：令和6年度（2024）事業報告の件について、内容の確認と修正が行われた。
- ・第2号議案：令和6年度（2024）決算報告並びに監査報告の件について説明が行われた。
- ・第3号議案：定款変更の件について

岩本総務部長より、第3号議案の見出し文をどうすればよいかの投げかけがあった。

過去に起きた事例を念頭に置きつつ、慎重に検討し、下記の文言を明記することになった。

「過去の資産管理に関して虚偽報告があった、それにより会の運営に多大な支障をきたしたため、この度定款変更を提案する。」 全員挙手により承認された。

- ・第4号議案：会員除名の件

岩本総務部長より、議案文中に定款第3章第10条（3）を明記するか否かの確認があった。

小西財務部長より、除名要件について、定款10条（1）（2）が挙げられているが、その他に定款第10条（3）も近いと思う。

山崎普及部長より、この度の件はどの文面にもかかってくる内容なので明記してはどうか。

中村監事より、（3）は（1），（2）についても包括的に含んでいるので明記しても良い。よって、定款第10条（3）も明記することになった。

《除名に関して補足》

定款第3章第10条：会員が次のいずれかに該当するに至ったときは、総会において、総正会員の議決権の4分の3以上の決議によって当該会員を除名することができる。この場合、当該会員に対し、当該総会の日から1週間前までにその旨を通知し、かつ、総会において弁明する機会を与えなければならない。

- （1）この定款その他の規則に違反したとき。
- （2）この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。

第4号議案について、承認は行わず、内容確認及び修正のみとする。

第5号議案 除名の件

岩本総務部長 上程内容について読み上げが行われた。

中村監事 神戸市鍼灸師会の問題としてご迷惑をおかけしこのような事態になり申し訳ない。二度と起こらないように再犯防止として毅然とした対応を取りたいため、除名という形を取らせてもらった。

第5号議案は全員挙手により承認された。 よって、この度の通常総会に諮ることとする。

第6号議案 会費・夏季大学聴講料の件

岩本総務部長より、上程内容が読み上げられた。理事、支部長の意見を聞くことになった。

① 会費について

理事、支部長から様々な意見があり、今後1年を通じて十分に検討を重ねていくことでまとまった。

継続審議にする理由として、「会費は定款に関連して総会に諮る必要があるので慎重にしたい」「まずは学校へ家賃を徴収するのが必要ではないか」、「急な変更は会員には負担なので少しずつ会員に周知したい」、「（支部）会費変更を行ったばかり」、「物価高騰の状況で値上げは厳しい」「手元にある範囲で何ができるかを考えたほうが良い」等の意見が挙がった。

また、継続審議については会費を上げる前提ではないが、社会情勢や会員増減等の状態を考えると上げざるを得ないこともある。一方で会費維持となれば事業縮小や、細かな面で言えば、理事会をWEBにし交通費を削減する等、あらゆることを視野に入れる必要があるため、上記も踏まえて1年をかけて継続審議をしていくことになった。

② 夏季大学の聴講料について

夏季大学聴講料について出席者全員に確認した。現状維持の意見の他、500～1,000円の値上げの意見が挙がった。

《現状維持の意見》

物価高騰等で値上げは厳しい・支部会費を上げたばかり。など、会費の意見と同様の内容が挙がった。

《値上げの意見》

値上げをするが何かしらの特典をつける。人件費に利用。アーカイブの処理の負担、器材等も踏まえると値上げも良いのではない。支払い方法の変更（キャッシュレス決済の活用）、日鍼会が推奨する研修管理システムの利用も含めて検討となった。聴講費は各支部で聴講料の徴収方法が異なるため、支部によっては会員が負担を感じるようになった。慎重に検討し、多数決を行った。現状維持1名 500円1名 1,000円6名 棄権2名 **よって今年度の聴講費は4,000円に決定した。**

第7号議案 定款変更の件

宮川定款等変更委員会委員長（以下、宮川委員長）より、この度の上程案を定款に明記することで再発防止につなげる主旨も含め、上程内容の読み上げと説明が行われた。

今富尼崎支部長 理事・監事の責任が問われるし、知識がないと反論もできない。定款はあるが意識共有が必要だと思うのでそれができる環境づくりも必要。

宮川委員長 一般社団法人法103条を念頭に入れると監事との連携が重要。また、多額の借財に関することは昨年改訂され

総会決議がないと借りることができなくなったので予防線になっている。

第7号議案について全員挙手により承認された。

よって、定時総会にて改訂案1, 2, 3を諮ることとなった。

改訂案1	改定案前
第4章総会（招集）第15条総会は法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき会長（第20条に規定する会長をいう。以下同じ。）が招集する。	第4章総会（招集）第15条総会は法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき会長（第20条に規定する会長をいう。以下同じ。）が招集する。
<u>（1）総会の日時及び場所</u>	2 （略）
<u>（2）総会の目的である事項がある時は、当該事項</u>	<u>3 会長（第2項の規定により会員が総会を招集する場合にあたっては、当該会員）は、総会を招集する場合</u>
<u>（3）総会に出席しない会員が書面によって議決権を行使することができることとする時は、その旨</u>	<u>る場合には、次に掲げる事項を定めなければならない。その場合、会員が招集するときを除き、各号に掲げる事項の決定は理事会決議によらなければならない。</u>
<u>（4）総会に出席しない会員が電磁的方法によって議決権が行使できることとする時は、その旨</u>	<u>（1）総会の日時及び場所</u>
<u>（5）前各号に掲げるもののほか、法務省令で定める事項</u>	<u>（2）総会の目的である事項がある時は、当該事項</u>
2 （略）	<u>（3）総会に出席しない会員が書面によって議決権を行使することができることとする時は、その旨</u>
	<u>（4）総会に出席しない会員が電磁的方法によって議決権が行使できることとする時は、その旨</u>

改訂案2	改訂案前
第4章 総会（決議）第18条 総会の決議は、総会員の議決権の過半数を有する正会員が出席し、出席した当該会員の議決権の過半数をもって行う。	第4章 総会（決議）第18条 総会の決議は、総会員の議決権の過半数を有する正会員が出席し、出席した当該正会員の議決権の過半数をもって行う。
2、3（略）	2、3（略）
<u>4 決議後、虚偽や不正が判明した場合は、その決議を無効とする。ただし、善意の第三者に対抗することはできない。</u>	<u>4 決議後、不正や疑義が生じた場合は、速やかに臨時総会を開催する。</u>

改訂案3	改訂案前
第6章 理事会（決議）第30条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。	第6章 理事会（決議）第30条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。
2 （略）	2 （略）
<u>3 決議後、虚偽や不正が判明した場合は、その決議を無効とする。ただし、善意の第三者に対抗することはできない。</u>	<u>3 決議後、不正や疑義が生じた場合は、その決議を無効とすることができる。</u>

第8号議案 役員改選の件

岩本総務部長より、上程案の読み上げが行われた。

立候補により、 選考委員長：吉田克典 役員選考委員：岩本匡史、吉田克典、小西作太郎、西口静江

第8号議案は全員挙手により承認された。

第9号議案 第21回日本鍼灸師会全国大会と近畿ブロック青年部の件

岩本総務部長 実行委員会を立ち上げたい。5月の総会で新体制が決まれば本格的に進めていきたい。直近ではPRビデオの作成を進めていきたいので各支部などで写真を集めてほしい。

伊坂理事 無料画像サイトなどにも兵庫の画像が多くある。

實部長 青年部からの上程内容の説明があった。

3月理事会で確認事項を3月30日(日)の全国青年部会議で確認をした。返答として、日鍼会青年委員会の予算は毎年変わるのではっきりとは言えないが、できるだけ下りるようにしたいと返答があった。昨年は20万円だったが金額は変更ありと聞いている。青年部は、全国大会担当県の青年部が主導になるが、この度の鍼灸フェスについては近畿プロ青年部が動くことになっている。これらを踏まえ、来年の全国大会に鍼灸フェスを抱き合わせで行っても良いか確認を取りたい。

西口副会長 近畿ブロックからの予算は出るのか。

實青年部長 予算は出ない。出ない場合は昨年の鍼灸フェスに比べて規模は変わるが、できないこともない

吉田組織部長 青年部企画の鍼灸フェスに来る学生が親会の講座にも流れるように考えてほしい。

西口副会長 出費が必要ならば近プロ青年部へ交通費等が考えられ、そこをどうするか。日理工との協力体制を整えることが必要。また、今までの全国大会に学生がたくさん来る様子はないので兵庫県内の学校とコラボもいいのか。

實青年部長 学生の参加費は無料にしたい。近プロ青年部の協力体制に問題はない。

以上を踏まえ全国大会に近畿プロ青年部主催の鍼灸フェスは抱き合わせで行うことで承認した。第9号議案は継続審議とする。

5. その他。

・森口会長：明治国際医療大学の伊藤和憲先生から2005年に起こったJR福知山線脱線事故について、先日のテレビ放送 Youtubeでも流れているのでぜひ見てほしいとの連絡があった。

・学術部：第1回学術講習会の件

第1講座のWEB配信の要員が足りないので協力願いたい。運営スタッフ募集も行うので支部長は会員に周知をお願いしたい

・普及部：HKC出店依頼の件

5月11日(日)、姫路市内で子どもイベントがあり参加団体を探している。まだ詳細は決まっていないが本会からの運営として考えたい。前向きな検討で考えたいので詳細が確認できしだい連絡する。

6. 閉会 小西副会長より閉会の辞が述べられた

令和7年5月・理事支部長会

会場：兵庫県鍼灸師会館 日時：令和7年5月18日(日)13時～

出席者：出席理事12名(理事総数14名)、監事2名(理事)森口一也、小西作太郎、西口静江、岩本匡史、山崎大介、吉田克典、
實明日香、圓地綾、山本実央、伊坂弘一郎、大内アルベルト敏雄、今富祐二
(監事)中村浩士、奥津えり子(支部長)大坪ちひろ、永田美智江、顧賢治、園田泰

1. あいさつ 森口会長よりあいさつが述べられた。

2. 開会の辞 西口副会長より開会の辞が述べられた。

3. 議事録者、議事録署名人の指名 議事録者：西口静江 議事録署名人：中村浩士、奥津えり子
議事録者・議事録署名人に上記の者が指名された。

4. 令和7年度役員改選に伴い、冒頭、理事・監事並びに支部長各位より順次挨拶を行った。

5. 議事

(1) 協議事項

第1号議案 各部報告・支部報告

・事前に配布している報告事項について各部長、支部長が確認、及び修正を行った。

・日鍼会から準会員入会数の進捗状況を周知してほしいと要望が出た。これに伴い、組織部は報告欄に随時明記することになった。

第2号議案 第52回東洋医学夏季大学の件

岩本総務部長：議案上程内容が読み上げられた。

川本青年部長：昨年は画像の乱れがあり一万円は高いというアンケート結果があった。仮に画像が安定するのであれば当日は録画のみで、後日アーカイブで配信するのはどうか。また、会場の値段を下げてオンラインは上げるとするのはどうか。そうであれば会場参加も多いのではないかと。

大内普及副部長：小児はり学会ではオンライン開催。会場には役員や講師のみがおり、そこから配信している。

顧中央区支部長：アーカイブに付加価値を付けて、会場のみ受講料、会場+アーカイブの受講料はどうか。

奥津監事：遠方の参加者へも学びの場を提供したい。オンラインはあったほうが良い。

園田東播支部長：画像や音声の異常は会場のwifi環境に問題があるのではないかと。

山崎普及部長：機材環境として、無線をつなぐ他、有線も活用し、緊急時の対策は最大限行っている。会場環境、PCとの相性のほか、音声の問題もある。

西口学術部長：生涯研修制度を利用している方も多く、県外の方々は特にその傾向がある。単位認定は会場かオンラインで顔出しを条件としている。単位を渡す側としては責任を持ちたい。アーカイブのみにすると単位を与えられなくなる。また、昨年は会員外に日鍼会、全日学も含んでいたが、今年は枠から外して別途料金で考えたい。関連して山崎普及部長から編集の状況やZOOMとの関係性、録画方法の詳細説明もいただいた。活発な意見交換の末、今年度もオンライン・アーカイブを含む受講料とした。・日本鍼灸師会会員/全日本鍼灸学会会員八千円・学生六千円・準会員四千円・招待五千円・会員外一万円・グループ(2名以上)各八千円。招待チケットは昨年の物を基本に作成となった。夏季大学のチラシも内容確認が行われ進めることになった。第2号議案は全員挙手にて承認された。

第3号議案 第21回日本鍼灸師会全国大会兵庫大会の件

岩本総務部長より上程内容の読み上げが行われた。

全国大会における業務分掌を下記のようにした。(敬称略)

役職	正	副	支部
大会長	森口一也		
実行委員長	岩本匡史	吉田克典・小西作太郎・西口静江	
受付・出席	小西作太郎	宮川浩	西宮・宝塚・須磨・兵庫・長田
会場・案内	今富祐二		尼崎・伊丹
講師	西口静江	伊坂弘一郎	芦屋・灘
懇親会	圓地綾	大内アルベルト敏雄	中央
WEB	山寄大介		東播
全国青年部	川本実央	實明日香	西播
広報	吉田克典	渡邊竜一	東播

○今後の予定と検討内容として、下記が挙がったので明記する。

6 月理事支部長会で、①各々2 名程度講師を推薦し講師の選定を行う②テーマを考える③分掌把握のためマニュアルの確認を行う・本年開催の茨城大会に向けてPRビデオとポスターの作成・学生スタッフの募集・全国大会当日の連絡方法の検討・全国大会に夏季大学を組み入れる場合の補助金申請等について検討。

第3号議案は全員挙手にて承認された。

第4号議案 身元保証相談士協会とタイアップの件

伊坂学術副部長：花家幸二氏は行政書士・身元保証相談士として高齢者の身元引受人になる一方で、老人ホーム紹介などの事業も展開している。その関連で、施設入居者へ鍼灸施術の提案をいただいた。加えて、鍼灸院に通院している方が高齢者施設へ入居を検討する場合には担当鍼灸師から紹介を受け、対応したい旨だった。本会員の仕事の新規開拓の一環として介入していくことで集客につながれば良いと考え上程をした。

中村灘支部長：本件は期待と可能性が大きい。確認として鍼灸師からの紹介というのは本人（患者）の了解を得て行うで良いか。

伊坂学術副部長：その通りである。プライバシーの観点からも本人（患者）の意思（許可）がない限り紹介しない。

實厚生部長：本件は、「この内容を会員に向けて周知しても良いかどうか」の確認を取りたいという主旨で良いか。

伊坂学術副部長：そうである。会が率先して関わるのも一つだが、本件は会員各位に、「このような働き方もある」という情報を周知し、新規開拓になればと考えた。最終的には会員の判断になるが有益な情報として活用してもらえればと思い上程をした。

圓地広報部長：会誌に掲載するなどして会員に周知していくことはできるのではないかな。

吉田組織部長：会誌に広告として出すのであれば問題ないのでは。

西口学術部長：その他の方法として、事務所からの郵送物の資料として同封もできる。説明会の日程を踏まえると関心も高くなるのではないかな。**以降、伊坂学術副部長と花屋幸二氏で話を詰めていただくことになった。**

第4号議案は継続審議とする。

第5号議案 会誌の件

圓地広報部長より、会誌6月号の題目（案）について内容確認が行われた。

圓地広報部長：広告を掲載している業者様より原稿掲載の依頼があった。内容は昨年式典があり、その報告を掲載したいとのことだった。掲載に関して意見を聞きたい。

小西財務部長：会誌の目的は会務報告や活動のお知らせと考える。その為、広告料を頂いたとしても意味合いが変わるのでは。

川本青年部長：先方にはあくまで式典の内容のみとし、製品の宣伝、広告にならないよう伝えている。

圓地広報部長：先方から原稿が届いた場合には内容の精査を行い、正副会長にも確認してもらい判断をしていく。

圓地広報部長：用紙の質のグレードダウンを考えている。理由はコストの削減（会誌の単価や会員への郵送料の減額につながる）が目的である。見積り結果、1,000円程度安価になる。この度の会誌はそれでいきたい。

森口会長：会誌の掲載は、新役員紹介と顧問も載せてほしい。**第5号議案は内容確認のため承認は行わなかった。**

(2) その他

第1回学術講習会

西口学術部長：事前申込者は11名。運営スタッフ募集も含めて再告知を行うので皆様のご協力をお願いしたい。会員は予約なしで当日参加もOKなのでぜひ足を運んでほしい。

準会員について

圓地広報部長：準会員に対して、会誌はどのような取り扱いを行っているか。

吉田組織部長：準会員には送付していない。メールで講習会と夏季大学の案内のみである。

岩本総務部長：会費を徴収していないので送らないとなったが、本件は6月理事支部長会で再度上程をします。

定款・名簿について

中村灘支部長：定款並びに名簿作成の進捗状況を知りたい。

岩本総務部長：定款について、宮川定款等改訂委員会元委員長に最終確認を行っている。

吉田組織部長：名簿について、現在作成中である。

名刺について

山寄普及部長：新しい名刺について間違いがないか再度確認願いたい。

6. 閉会 吉田副会長より閉会の辞が述べられた。

本部・総務部（森口会長・岩本部長）

12月1日(日)全国師会長会議 於：全水道会館（森口）
 12月15日(日)加古川マラソン参列 於：河川敷公園（森口）
 12月19日(木)第21回全国大会会場見積り六甲荘 於：（岩本）
 12月19日(木)ラッセホール訪問と見積もり要請 於：（森口）
 12月19日(木)兵庫県柔道整復師会 小松副会長と面談
 於：兵庫県柔道整復師会館（森口）
 12月25日(水)日鍼灸スポーツ委員会連絡 於：電話（森口）
 1月9日(木)令和7年度兵庫県医師会新年祝賀会
 於：神戸ポートピアホテル（森口）
 1月10日(金)日鍼灸スポーツ委員会 ZOOM 会議 於：（森口）
 1月11日(土)兵庫県柔道整復師会令和7年新年祝賀会
 於：ラッセホール（森口）
 1月19日(日)各部合同委員会 於：会館（各部支部委員）
 1月23日(木)ハーモニーホール視察 於：兵庫県看護師会（森口）
 1月27日(月)兵庫県物価高騰一時支援金申請開始 （メール）
 2月11日(火)日本鍼灸師会スポーツ委員会講習会
 於：東京学院ビル（森口、吉田、鈴木）
 2月23日(日)東京都鍼灸師会委託学術講習会
 於：きゅりあん品川区立総合区民会館 ZOOM
 3月3日(月)兵庫県保健医療部医務課から、あはき・柔整広
 告ガイドライン会員周知 於：会館
 3月9日(日)森ノ宮医療学園専門学校卒業式 於：（森口）
 4月15日(火)第52回夏季大学後援神戸市快諾 於：（メール）
 4月17日(木)第52回夏季大学後援NHK神戸辞退 於：（電話）
 4月22日(火)第52回夏季大学後援兵庫県快諾 於：（メール）
 4月30日(水)日本鍼灸師会役員改選公示 於：メール（会館）
 4月30日(水)近畿プロ支部長と福井県の件 於：LINE（森口）

財務部（小西部長）

12月2日(月)療養費DKシステム利用料預り金の清算
 於：会館（小西）
 12月13日(金)職員11月分給与計算振込 於：会館（小西）
 12月20日(金)賞与不支給報告書の電子申請 於：会館（小西）
 1月14日(火)職員12月分給与計算振込 於：会館（小西）
 1月21日(火)広報部会誌代金の清算 於：会館（小西）
 1月24日(金)R7年度鍼灸師自賠責保険預り金の清算（小西）
 1月31日(金)年末調整の書類提出 於：神戸税務署（小西）
 2月14日(金)職員1月分給与計算振込 於：会館（小西）
 2月18日(火)光熱水道費（10ヵ月分）の清算 於：会館（小西）

3月11日(火)周年・退職積立金の振替処理
 於：但馬銀行 神戸支店（小西）
 兵庫県鍼灸師連盟会費預り金の清算処理
 於：会館（小西）
 3月14日(金)職員2月分給与計算振込処理・12～3月の保険審
 査会交通費等清算準備 於：会館（小西）
 3月24日(月)療養費等事務手数料収入の振替・特定預金取崩
 収入（修繕）の振替 於：但馬銀行 神戸支店（小西）
 3月31日(月)10～3月の理事支部長会議交通費清算準備（小西）
 4月1・3・7・8・9・10・13日期末監査準備 於：（小西）
 4月15日(火)職員3月分給与計算振込 於：会館（小西）
 ※その他・清算振替処理 随時（小西）

学術部（西口部長）

12月11日(月)齋藤いずみ先生打ち合わせ 於：メール（西口）
 12月25日(水)第3回学術講習会告知開始
 1月15日(水)第3回学術講習会及び合同委員会の打合せ
 於：LINE電話（吉田・西口）
 1月19日(日)理事支部長会・合同委員会 於：会館（吉田）
 1月23日(木)第3回学術講習会の再告知 於：メール（西口）
 1月27日(月)西本裕紀子先生より資料受取 於：メール（西口）
 1月31日(金)第3回学術講習会参加者にURL、資料の送付
 於：メール（西口）
 2月2日(日)第3回学術講習会 於：神戸市産業振興センター
 第1講座：関西国際大学保健医療学部 看護学科教授
 齋藤いずみ先生
 第2講座：大阪母子医療センター栄養管理室 管理
 栄養士 西本裕紀子氏
 学術部打合せ来年度予算の件 於：（吉田・西口）
 2月4日(火)齋藤いずみ氏、西本裕紀子氏 礼状郵送 於：（西口）
 第3回学術講習会アーカイブ配信開始
 2月18日(火)第3回学術講習会アーカイブ配信終了
 2月23日(日)令和6年度該当講座の生涯研修認定フォーム送付
 NELS事務局 於：メール（西口）
 2月25日(火)第3回学術講習会 認定指定C講座申請書送付 全
 日本鍼灸学会 於：メール（西口）
 3月3日(月)第3回学術講習会における全日学会C講座認定指定
 受講者（6名）の認定通知 於：メール（西口）
 3月12日(水)鍼灸柔整新聞中尾様より新聞掲載原稿チェック依
 頼及び返信 於：メール（西口）

3月27日(水)令和6年度生涯研修修了報告書・修了書申請書・単位取得者一覧送付・令和7年度東洋療法試験財団実施計画票①②送付・令和7年度東洋療法試験財団生涯研修財団共催申請書 送付

日鍼会事務局 於：メール(西口)

4月12日(土)第1回学術講習会各講師へ日程の確認及び挨拶
於：メール(西口)

4月14日(月)第1回学術講習会周知開始 於：メール(西口)

4月18日(金)令和7年度東洋療法研修試験財団 生涯研修講座
について会員に周知 於：メール(西口)

4月20日(日)学術部・厚生部打合せ、互療会・学術講習に
ついて 於：会館(渡邊、吉田、西口)

4月22日(火)東洋療法研修試験財団共催の件 日鍼会より承認
対象講座：第52回東洋医学夏季大学第3講座

4月25日(金)令和6年度生涯研修修了証書受け取り(日鍼会)

4月28日(月)兵庫鍼灸専門学校、神戸東洋医療学校(挨拶学術講習会チラシ配布)学術講習会運営スタッフ募集開始
於：メール(西口)

普及部(山崎部長)

12月15日(日)加古川マラソンボランティア 於：加古川河川敷ボランティアブース(森口、圓地、森田、兵庫鍼灸卒業生井戸阪さん、山崎)

12月16日(月)セイリン(株)飯川様へ加古川マラソン協賛お礼及び体験者数報告 於：メール(山崎)

1月19日(日)普及部委員会 於：会館(大内アルベルト、山崎)

2月6日(木)セイリン(株)飯川様へ子育て支援メッセージ in ふくさき用物品提供依頼 於：メール(山崎)

2月10日(月)セイリン(株)飯川様物品提供 於：電話(山崎)

2月25日(火)セイリン(株)より会館へ荷物到着

4月16日(水)HKC 幹事 兵庫県担当者異動による歓送迎会
於：居酒屋あぶうじゃ(山崎)

保険部(宮川部長)

12月1日(日)受領委任取扱保険者の追加およびオンライン資格確認に関する通知を2件保険部委員を通じ療養費取扱会員に連絡(宮川)

12月8日(日)療養費等適正運用指導
於：会館(西口、小西、赤峰、青野、宮川)

12月11日(水)兵庫県国民健康保険団体連合会から療養費支給申請書の提出先と編纂方法の変更のお知らせを保険部委員を通じ療養費取扱会員に連絡(宮川)

12月24日(火)会員の質問に対し日鍼会小林健保委員長と保険者に確認を取り回答する(宮川)

12月27日(金)オンライン資格確認導入状況について、能登半島地震に関連して同意書の取扱い変更と、DKシステムバージョンUPの3件を保険部委員を通じ療養費取扱会員に連絡(宮川)

1月12日(日)療養費等適正運用指導
於：会館(西口、小西、赤峰、青野、宮川)

1月15日(水)会員より同意書の提出について質問を受け、協会けんぽ兵庫支部に確認し回答(宮川)

1月20日(月)兵庫県国保連より送付された確認書類の記載方法を国保連に確認後、保険部委員から会員に通知(宮川)

1月24日(金)会員より国保連提出書類の質問を回答(宮川)

1月28日(火)会員より質問を伊丹市と後期高齢者医療広域連合・近畿厚生局に確認をして回答(宮川)

2月5日(水)オンライン資格確認導入と兵保連への申請書提出変更を保険部委員から会員に通知(宮川)

2月6日(木)会員よりDKシステムの質問を回答(宮川)

2月9日(日)R6年度療養費等適正運用研修開催 於：会館

2月9日(日)療養費等適正運用指導
於：会館(西口、小西、赤峰、青野、宮川)

2月28日(金)申請書の兵保連提出変更の件で、DKシステムの牧先生に対応の相談をメールにて行う

3月2日(水)会員よりDKシステムの質問を回答する(宮川)

3月4日(火)兵保連へ申請書提出変更をDKシステムに対応相談の件と資料を保険部委員から会員に通知(宮川)

3月9日(日)療養費等適正運用指導
於：会館(西口、小西、赤峰、青野、宮川)

近畿プロ保険部長会議出席 於：京都ひろまち鍼灸

3月10日(月)明石市に申請書提出先の件で療養費担当者に問合せ(宮川)

3月12日(水)申請書提出先の件で兵保連に問合せ(宮川)

3月24日(月)兵庫県後期高齢者医療広域連合訪問 給付課給付第2係赤井氏と面談(宮川)

全国健康保険協会兵庫支部訪問 前田浩業務部長と業務グループ中西裕之主任と面談(宮川)

損害保険料率算出機構訪問 面談(宮川)

4月2日(水)～4日(金)兵保連へ申請書提出変更に伴う、DKシステム対応について保険部委員から通知(宮川)

4月13日(日)療養費等適正運用指導
於：会館(西口、小西、赤峰、青野、宮川)

4月14日(月)「医療機関向けの同意書周知リーフレット」「令

和6年度版改訂療養費等適正運用の手引き」「マ
イナ資格確認ログイン不具合の対処法につい
て」のお知らせを保険部委員から通知（宮川）

4月22日(火) オンライン資格確認の機能追加のお知らせを
保険部委員から通知（宮川）
4月24日(木) 厚労省からのオンライン資格確認導入の協力金
の案内を保険部委員 から会員に通知（宮川）
4月26日(土) 厚労省からオンライン資格確認導入促進の資料
を保険部委員から会員に送付（宮川）
4月30日(水) 東播支部会員に兵保連提出用の書類作成方法を
説明 於：電話（宮川）

広報部（川本部長）

12月17日(火) Instagram のDM の問合せに対応
於：Instagram（川本・西口）
12月22日(火) SNS で年末年始のお知らせ発信準備
於：LINE（川本・西口）
1月17日(金) 会誌紙媒体会館受け取り
1月19日(日) 厚生部合同委員会 於：会館（川本）
1月21日(火) 会誌 PDF データ送信 於：（川本）
2月27日(木) 会誌広告依頼打ち合わせ 於：電話（川本・西口）
3月4日(火) 事務局に企業へ R7 年度会誌における広告掲載依
頼書発送依頼 於：電話（川本）
3月10日(月) (株)山正様、(株)いっしん様より広告掲載申請
於：メール（川本）
3月11日(火) (株)ファロス様より広告の問合せ・(株)チュウ
オー様より広告掲載申請 於：メール（川本）
(株)ファロス様からの問合せについて打合せ
於：LINE（川本・西口）
3月13日(木) (株)ファロス様へ返答と広告掲載依頼をいただ
いた企業へ追加連絡 於：メール（川本）
3月18日(火) (株)ファロス様より広告掲載申請
於：メール（川本）
3月28日(金) (株)ビーンスターク様より広告掲載申請
於：メール（川本）
4月2日(水) (株)メイプル名古屋様より広告掲載申請
於：メール（川本）
4月18日(金) SNS にて会員の活動紹介 於：SNS（川本・西口）
4月23日(水) SNS にて会員の活動紹介 於：SNS（川本・西口）
【随時更新】会誌発行準備（川本・西口）ホームページ（西口）
Instagram（實・川本）Facebook（山寄・西口）

組織部（吉田部長）

1月19日(日) 普及部委員会 於：会館（吉田）
4月28日(月) 新入会者へ 入会手続き 於：会館（吉田）

厚生部（渡邊部長）

12月24日(火) (株)ビーンスターク松井功氏 鍼灸師賠償責任保
険講習会折衝 於：電話（渡邊）
1月19日(日) 厚生部合同委員会 於：会館（渡邊）
1月19日(日) 新年会
於：ダイナミックキッチン&バー燦（神戸店）
2月17日(月) 株式会社ビーンスターク松井功氏 鍼灸師賠償
責任保険講習会折衝 於：電話（渡邊）

青年部（實部長）

12月3日(火) 青年部イベント下見 於：鍼 CUE 三宮（圓地、實）
12月15日(日) 青年部イベント打ち合わせ
於：炭トリウオ（圓地、永田、西口、川本、實）
1月19日(日) 青年部委員会 於：会館（實）
2月3日(月) 青年部ミーティング 於：WEB（永田、圓地、實）
2月28日(金) 近畿ブロック青年部会議 於：WEB（實）
3月30日(日) 全国青年部会議 於：WEB（實）

表彰委員会（森口委員長）

12月9日(月) 「令和7年秋の叙勲及び勲章候補者の推薦及び
潜在候補者の調査について」令和7年春と被推
薦者変更なしで提出書類を作成（森口、圓地）
12月10日(火) 「令和7年秋の叙勲及び勲章候補者の推薦及び
潜在候補者の調査について」事務局より兵庫
県医務課へ提出 於：メール
12月11日(水) 兵庫県医務課より「令和7年の叙勲及び勲章候
補者」の件について、候補者無し提出がある
が問題ないかの確認のメールが届く。候補者
無しでと返答 於：メール（森口、会館）
12月24日(火) 兵庫県健康財団より「令和7年度 公益社団法
人兵庫県健康財団会長表彰候補者の推薦につい
て（3/7㍻）」が届く。事務局より委員会と総務
部へ回覧 於：メール（会館）
12月25日(水) 兵庫県医務課より「令和6年度公衆衛生事業功
労者厚生労働大臣表彰の選考結果」が届く。
事務局より委員会へ回覧 於：メール（会館）
4月2日(水) 日本鍼灸師会より「2024年度 各種表彰受賞者の報
告について(4/18㍻)」が届き、事務局から委員会

へ回覧 於：メール会館

4月14日(月)兵庫県医務課より「令和6年度「兵庫県高齢者特別表彰」の推薦及び潜在について(5/2㍻)」が届き、事務局より委員会へ回覧 於：メール会館

4月17日(木)日本鍼灸師会への報告事項、兵庫県医務課の「兵庫県高齢者特別表彰」の推薦及び潜在ともに該当者なしと委員会で確認。事務局へ、該当者なしの為双方ともに連絡不要の連絡を行う。

於：メール会館(森口、吉田、山本、大内、圓地)

政治連盟（森口委員長）

12月15日(日)長瀬顧問面談 於：神戸マルイ前（森口）

12月25日(水)盛山元顧問、室伏スポーツ庁長官祝辞連絡

12月26日(木)盛山元顧問、加田顧問事務所訪問 於：両顧問事務所（森口）

1月26日(日)盛山元顧問セミナー兼昼食会 於：BB プラザ神戸（森口）

2月8日(土)黒川顧問新年懇親会 於：ホテルヴィスキオニ崎（玉田）

2月9日(日)長瀬顧問面談 鍼灸レセプト国保連合会について 於：マルイ前（森口）

2月11日(火)北方領土返還運動兵庫県推進会議総会及び「北方領土の日」記念県民大会 於：アリストンホテル神戸（岩本）

2月27日(木)長瀬顧問面談 鍼灸レセプト国保連合会について 於：電話（森口）

3月9日(日)長瀬たけし顧問と面談 於：マルイ前（森口）

3月10日(月)五島神戸市議と電話 長瀬たけし顧問と面談 於：県庁（森口）

3月13日(木)守屋元市議と面談 於：守屋たかし事務所（森口）

3月14日(金)西村康稔政経セミナー 於：神戸ポートピアホテル（森口）

3月17日(月)関よしひろ政経セミナー 於：ANA クラウンプラザ神戸（一瀬、伊坂）

福島茂利活動報告会 於：兵庫区役所（森口）

3月19日(水)自民党兵庫県議団意見交換会 於：県庁（宮川、小西、西口）

3月20日(木)黒川治輝きセミナー 於：都ホテル尼崎（森口、今富）

3月21日(金)守屋たかし事務所へ資料届ける（森口）

3月24日(月)五島市議と電話（森口）

3月25日(火)自民党神戸市議団意見交換会（宮川、中村）

3月26日(水)盛山元顧問より高砂市の鍼灸院問い合わせ

4月4日(金)前市会議員守屋隆氏面談 産業振興センターについて 於：守屋隆事務所（森口）

4月13日(日)参議院議員加田裕之 国政報告会 於：ANA クラウンプラザ神戸（森口）

4月20日(日)加田事務所訪問 推薦書類持参 於：加田裕之事務所（森口）

定款改定委員会（宮川委員長）

11月7日(木)～9日(土)ライングループにより上程議案について意見交換

12月10日(火)ライングループにより議案上程の報告

1月19日(日)定款等改定委員会開催 於：会館（小西、伊坂、顧、今富、宮川）

2月12日(火)～15日(日)意見交換 於：LINE（伊坂、顧、今富、宮川）

3月18日(火)意見交換 於：LINE（伊坂、顧、今富）

3月19日(水)意見交換 於：LINE（伊坂、顧、今富）

4月7日(月)～13日(日)意見交換 於：LINE（小西、伊坂、顧、今富、宮川）

4月18日(金)意見交換 於：LINE（小西、伊坂、顧、今富、宮川）

4月29日(火)意見交換 於：LINE（小西、伊坂、顧、今富、宮川）

以上

伊丹支部（宮崎支部長）

12月15日(日) 理事支部長会出席 於：会館(宮崎)

1月19日(日)理事支部長会・合同委員会組織部出席
於：会館(宮崎)3月30日(日)兵庫県鍼灸師会予算総会・鍼灸師連盟定
時総会 於：(宮崎)

4月20日(日) 理事支部長会出席 於：会館(今富)

尼崎支部（今富支部長）

12月15日(日)理事支部長会出席 於：会館(今富)

12月21日(土)松本眞尼崎市長懇親会
於：尼崎市中央北生涯学習プラザ(今富)1月19日(日)理事支部長会・合同委員会組織部出席
於：会館(今富)1月19日(日)兵庫県鍼灸師会新年会出席
於：ダイナミックキッチン&バー燦(今富)

2月2日(日)第3回学術講習会出席 於：会館(今富)

2月8日(土)県議会議員 黒川 治氏 新年懇親会
於：ヴィスキオニ崎(玉田)3月16日(日)尼崎市鍼灸師会通常総会
於：かごの屋 塚口店(今富・玉田・川
口・四良丸・福良・太田・飯田)3月20日(木)第17回輝きセミナー黒川 治県議
於：都ホテル尼崎(今富)3月30日(日)兵庫県鍼灸師会予算総会・鍼灸師連盟定
時総会 於：(今富・川口 ZOOM 参加)4月19日(土)中野洋昌国土交通大臣 国政報告会
於：あましんアルカイック・オクトホール
(今富)

4月20日(日) 理事支部長会出席 於：会館(今富)

宝塚支部（大坪支部長）12月13日(金)三田市フレイル予防教室
於：弥生が丘コミュニティセンター(前川)

12月15日(日) 理事支部長会出席 於：会館(大坪)

1月19日(日)理事支部長会・合同委員会出席
於：会館(大坪)2月1日(土)三田市フレイル予防教室
於：あかしあ台コミュニティハウス(吉田)

2月15日(土)岩間順子先生退会

2月18日(火)三田市フレイル予防教室
於：福島公民館(細川)

2月27日(木)会議室使用料の支払い

於：宝塚市男女共同参画センター(大坪)

3月30日(日) 支部総会
於：宝塚市男女参画センター(尾関・川本・
前川・大坪)

4月20日(日) 理事支部長会出席 於：会館(大坪)

西宮支部（永田支部長）

12月15日(日) 理事支部長会出席 於：会館(永田)

1月8日(水)会議室使用料支払い
於：西宮市勤労会館(永田)1月18日(土)支部役員会及び監査会
於：勤労青少年ホーム(赤峰 淵岡 恵美
宮崎 永田)

1月19日(日)理事支部長会出席 於：会館(永田)

1月19日(日) 合同委員会出席 於：会館(赤峰 永田)

1月19日(日)兵庫県鍼灸師会新年会出席
於：ダイナミックキッチン&バー燦(永田・赤嶺)2月1日(土)支部総会
於：西宮市勤労会館(赤峰 淵岡 恵美
宮崎 石川 永田 篠原顧問)2月1日(土)親睦会
於：とまり木(赤峰 淵岡 恵美 宮崎
石川 永田 篠原顧問)

4月20日(日) 理事支部長会出席 於：会館(永田)

芦屋支部（伊坂支部長）

芦屋市高齢者生きがい活動支援通所事業(佐々木、宮川)

11月4回 参加者47人 12月4回 参加者53人

1月4回 参加者55人 2月4回 参加者52人

3月4回 参加者41人 4月5回 参加者64人

宮川 永治 先生 ご結婚

灘支部（中村支部長）

12月15日(日) 理事支部長会出席 於：会館(中村)

1月19日(日)理事支部長会・合同委員会出席
於：会館(中村)1月19日(日)兵庫県鍼灸師会新年会出席
於：ダイナミックキッチン&バー燦(中村・奥津)1月21日(火)ボランティア治療(児童15名・職員1名
を治療) 於：信愛学園(大内)2月18日(火)ボランティア治療(児童10名を治療)
於：信愛学園(大内)

4月15日(火)ボランティア治療(児童11名を治療)
於:信愛学園(大内)

中央区支部(顧支部長)

12月15日(日)理事支部長会出席 於:会館(宮崎)
1月19日(日)理事支部長会・合同委員会出席
於:会館(顧)

1月19日(日)兵庫県鍼灸師会新年会出席
於:ダイナミックキッチン&バー燦(顧)
2月10日(月)中央区支部総会案内状を送付(顧)
3月9日(日)中央区支部総会
於:兵庫鍼灸専門学校(顧、小西、圓地)

3月31日(月)中央区支部員 西野達也先生 退会。
4月20日(日)理事支部長会出席 於:会館(顧)

※新入会員 武野徳典(タケノ トクノリ)先生

兵庫・長田支部(柴田支部長)

3月25日(火)支部連絡(柴田)
4月4日(金)神戸市はりきゅう助成券申請書持参
於:治療院マザーハンド(柴田)
4月5日(土)神戸市はりきゅう助成券申請書持参
於:治療院マザーハンド(柴田)
4月21日(月)財務状況確認(山寄、柴田)

兵庫支部(柴田支部長)

12月23日(月)支部会費 年度末確認、支部精算
於:WAKWAK 鍼灸院(山寄・柴田)
2月1日(土)兵庫支部総会 於:VESTA 大開通店
2月25日(火)吉武名誉会員 訃報連絡(柴田)
3月7日(金)兵庫・長田支部合併による調整
(判田、柴田)
3月8日(土)守屋前市議 新年会出席
於:神仙閣(松山)
3月15日(土)兵庫・長田支部合併による連絡
(佐伯、柴田)

長田支部(本迫支部長)

3月15日をもって兵庫支部と合併。名称兵庫・長田支部

須磨支部(五十嵐支部長)

12月下旬 五十嵐支部長ご尊父様ご逝去
2月9日(日)須磨支部総会開催(11名出席)

東播支部(藤本支部長)

※12月15日(日)板東秀先生 住所変更
新住所:〒676-0001 高砂市中島1丁目6-33
3月31日(月)藤本宗厳先生退会

西播支部(實支部長)

12月15日(日)理事支部長会出席 於:会館(實)
1月19日(日)理事支部長会・合同委員会出席
於:会館(實)

1月19日(日)兵庫県鍼灸師会新年会出席
於:ダイナミックキッチン&バー燦(實)

3月30日(日)兵庫県鍼灸師会予算総会・鍼灸師連盟定
時総会 於:WEB(實)

4月20日(日)理事支部長会出席 於:会館(實)

但馬支部(小西支部長)

12月15日(日)理事支部長会出席 於:会館(小西)
1月19日(日)理事支部長会・合同委員会出席
於:会館(小西)
3月20日(木)支部総会 於:小西宅
3月31日(月)若林貴一先生 退会

淡路支部(岩本支部長)

12月15日(日)理事支部長会出席 於:会館(岩本)
1月15日(水)鍼灸師自賠責保険加入
1月19日(日)理事支部長会・合同委員会出席
於:会館(岩本)
1月19日(日)兵庫県鍼灸師会新年会出席
於:ダイナミックキッチン&バー燦(岩本)
1月26日(日)淡路支部総会
於:珈楽粋(桑島、島本、岩本)

3月30日(日)鍼灸師連盟定時総会出席 於:会館(岩本)
4月20日(日)理事支部長会出席 於:会館(岩本)

神戸市鍼灸師会(中村灘支部長)

12月12日(木)神戸市健康局政策課訪問健康局制作課
織林氏 プロジェクト「健康創造都市
KOBE」の打合せ 於:電話(中村)
2月2日(日)平井まち子市議市政報告会出席
於:神戸飯店(顧・中村)
2月17日(月)安達和彦前市議面談神戸市鍼灸師会の次
年度活動方針の報告及び協力要請
於:安達市議事務所(顧・中村)
2月21日(金)神戸市健康局政策課 織林担当と打合せ
プロジェクト「健康創造都市 KOBE」進捗
状況確認 於:電話(中村)
2月25日(火)(公社)東京都鍼灸師会 副会長 武内潔
先生と打合せ「健康経営プロジェクト」
に関する活動状況の問い合わせ
於:電話(中村)

鍼灸治療における医療事故処理について

厚生部長 實 明日香

事故処理の流れについて

1 事故発生時

会員	会へ事故報告をする 社）兵庫県鍼灸師会会員用事故状況報告書に記載を行う
事務局	事故報告を下記に報告する 三井住友海上火災保険 代理店(下記参照)
代理店	事故内容の確認と今後の対応を三井住友海上の 査定担当と打合せをする
代理店	査定担当者との打合せの結果と今後の取り組み内容に ついて会員に伝え、会員が納得できる解決法を見出していく

2 相手との話し合い

会員	＜事故の形態＞ 1、お詫び程度ですむ場合 2、具体的に症状が発生していて因果関係を立証できるような 診断書を提出してきた場合 3、話し合いが不調でこちらが弁護士を依頼する場合 4、裁判になった場合 等々
代理店	
保険会社	
会員	＜相手との対応＞ 1、相手から会員へ直接要求があった場合は即答せず、 代理店と相談してから相手に返事をする 2、代理店から直接、相手に説明をする 3、会員と代理店が同行して相手を訪問する
代理店	
会員	※注意 事前に相談がない案件については、会員に負担が生じる場合がある

3 解決 (示談書の取付)

代理店	1、保険金請求に必要な書類を会員から提出してもらう
保険会社	2、保険会社は書類の提出をうけて保険金の支払いをする
会員	3、結果を事務局へ報告する

§ 医療事故防止の心得

- 1、鍼・治療器具及び施術所の点検と安全な治療を心掛けてください。
- 2、日常の言動に注意し、何日で治すとか、前医の批判は絶対にしないこと。
- 3、患者に不安や疑惑を与える言動を避け、患者との信頼関係を大切にし、カルテを正確に記入する。
- 4、治療中は患者の傍を離れない事。特に二台以上のベッドを使用する場合は注意する。
- 5、置鍼治療の場合は、必ず鍼の本数をカルテに記入し、抜鍼後は必ず本数を確認する。

§ 万一事故が発生した時

所属支部長へ事故の報告を行い、1～8の項目について文章で代理店まで至急ご連絡ください。

- | | | | |
|----------------|----------|--------------|------------|
| 1、来院時の傷病名（病名） | 2、健康状態 | 3、治療経験 | 4、治療点 |
| 5、鍼の種類及び番数 | 6、治療時の姿勢 | 7、治療後の状態 | 8、施術者の経験年数 |
| 9、被害者との話し合いの状況 | 10、治療費 | 11、慰謝料・休業補償等 | |

§ 被害者との対応の仕方

- 1、自分の治療に責任があるか、またどの程度の責任か。
労災病院又は総合病院等の精密診断を受ける。
- 2、自分に責任がない時でも患者との対話に気をつけ、軽々しい話はしないこと。
- 3、折鍼の際、患者に不安感を与えないように冷静に話し合う。
- 4、賠償保険に加入していることを患者に知らせないこと。

以上

日本鍼灸師会総合賠償保険の詳細な内容につきましては、加入後に配布します
「日本鍼灸師会総合賠償保険のご案内」パンフレットをご参照ください。

< お問い合わせ先 >

株式会社 ビーンスターク 神戸オフィス

担当 松井 功

〒654-0011 兵庫県神戸市須磨区前池町 2 丁目 4-8

TEL 078-732-8809

FAX 078-732-8474

携 帯 090-8884-2424

E-mail bs-mathui@world.email.ne.jp

令和 6 年度療養費等適正運用研修会報告

保険部長 宮川 浩

令和 7 年 2 月 9 日（日）に兵庫県鍼灸師会館において、令和 6 年度療養費等適正運用研修会を開催いたしました。その内容につきまして、その後に発出された通知も含め報告させていただきます。

○厚生労働省の発表によりますと、令和 3 年度の療養費の支給額は、柔道整復が 2.905 億円で前年比 1.5%の伸び率、あん摩マッサージが 660 億円で 3.8%伸び率、そしてはりきゅうが 447 億円で 6.7%の伸び率となっており、伸び率ではトップですが、取扱額は依然最下位です。同意書というハードルはありますが、このまま取扱額が少なければ、いずれ不要なものとして消え去っていく可能性も否定できません。皆様にははりきゅう療養費を守るためにも積極的な取扱いの推進をお願いします。

（鍼灸柔整新聞参照）

○令和 7 年 3 月施術分申請より、兵庫県内国保と兵庫県後期高齢および連合会に委託する福祉医療の申請書の提出先が、各市町から兵庫県国民健康保険団体連合会（兵保連）に変更になりました。（ただし、神戸市国保、尼崎国保、兵庫県建設国保、兵庫県へ未委託の福祉医療は除く）それに伴い、申請総括票ⅠとⅡの作成方法が変更となりました。DK システムでは兵庫県版のバージョンアップをサポート事務局の牧先生が作成して下さりご尽力頂きました。詳しい内容につきましては配布資料をご参照いただき、ご不明な点は保険部長までお問合せください。

○マイナ保険証の利用促進のための取組に対する協力金（5 万円）が支給されます。支給要件はオンライン資格確認を導入し、施術所等向け総合ポータルサイトにログインして運用開始日を入力の上、患者へのマイナ保険証利用促進に係るお声がけとチラシの配布またはポスター掲示を実施することです。
対象期間は令和 7 年 5 月～7 月です。

○令和 6 年 12 月 2 日よりオンライン資格確認の導入が原則義務化されており、それにあたり導入支援（補助額最大 4.1 万円）が実施され、令和 7 年 2 月で一旦終了していましたが再開されております。ただし、申請は 1 施設につき 1 回のみですので、すでに補助金申請済みの施術所は対象外です。申請方法は「施術所等向けポータルサイトにログインし「助成金交付申請」で詳細を確認・申請ください。
申請期限は令和 8 年 1 月 15 日です。

○施術に係る療養費の取扱いに関する疑義解釈資料の再確認をお願いします

（問 7）同意書の「同意区分」欄について、保険医療機関で初めて同意書を発行する患者が過去に他の保険医療機関で同意を受けている場合「初回の同意」と「再同意」のどちらに○をつけるものであるか。

（答）患者が過去に他の保険医療機関で同意を受けている場合であっても、同意書を交付する保険医療機関で同意する疾病の初回の同意となる場合には、「初回の同意」に○をつけるものである。

(問 9) 同意書の「同意区分」欄について、複数の保険医が勤務する保険医療機関で引き続き同一疾病について同意書を発行する場合であって、初めて患者を診察する保険医が同意書を発行する場合、「再同意」に○をつけるものであるか。

(答) そのとおり

(問 12) 保険医が同意書（又は診断書）を訂正する場合、どのように訂正するものであるか。

(答) 保険医が記名押印している場合は二重線及び訂正印により訂正し、保険医が署名している場合は二重線及び当該保険医の署名により訂正して差し支えないものである。

(問 18) 整形外科医以外の医師の同意書は有効か。また、歯科医師の同意書は有効か。

(答) 同意又は再同意を求める医師は、「当該疾病について現に診察を受けている主治の医師とすること。」とされており、整形外科医に限定したものではなく、現に診察を受けている医師から得ることとしている。なお、歯科医師の同意書は認められない。

(※主治医とは限らず、現に診察を受けている医師を主治の医師としている)

(問 39) 患者が別々の疾患ではりきゅうとマッサージの同意書の交付を受けそれぞれ療養費の支給を受ける場合、施術報告書交付料についてもそれぞれ支給できるか。

(答) それぞれ支給できる

(問 40) 施術報告書を交付する月の施術について、複数の施術者がそれぞれ施術を行った場合、施術報告書は、誰が記載するのか。

(答) 患者に対して、中心的に施術を行った施術者が代表して記載する。

(問 42) 施術報告書について、施術者が患者に交付する際に、患者が再同意を受ける医師が不明な場合、施術報告書の医師名の記入がなくてもよいか。

(答) 差し支えない

- 「第 34 回あはき療養費検討専門委員会」において初めて、あはき療養費のオンライン請求（オン請）に関する議題が審議されました。あはきのオン請は令和 5 年 6 月 16 日の閣議決定で、導入する方向で議論を開始することになっており、それにあたり先行着手している柔整の進捗状況を参考にすることとなっています。今後の審議により実現化が待たれます。
(鍼灸柔整新聞参照)

以上

全国青年部長会議 報告

青年部副部長 實 明日香

去る 2025 年 3 月 30 日、全国鍼灸師会青年部長会議が開催され、オンラインで参加いたしました。以下に、当日の概要と所感を報告いたします。

まず、2025 年 10 月 4 日（土）、5 日（日）開催の全国大会 in 茨城・つくばの案内があり、大会における青年委員会のブースでボディビルダーへの取穴や懇親会が開催される概要が紹介され、ブースへは若手鍼灸師や学生の積極的な参加を促す構成となっていました。

また、会議参加の全国各青年部の自己紹介と活動報告が行われ、それぞれの県での青年部の現状、活動や課題について意見交換がなされました。各青年部に該当する条件は各県様々でした。また、青年部に該当する会員が存在しない県もありましたが、YouTube 動画配信、行政との関係強化、養成学校との関係を密に行い学生と関わる活動など、他県の取り組みは非常に参考になり、兵庫県の活動をより活性化させるヒントを得る貴重な機会となりました。また、昔に設けられた「青年部・委員」自体が現時代に合っていない部分や会員のニーズに合っていないのではないか、変えていく必要性も会議内で議論されました。

さらに、去年大阪で開催した近畿ブロックコラボ事業「鍼灸フェス」の報告と 2026 年秋開催の兵庫県全国大会の中で第 2 回鍼灸フェスを開催する流れの報告を行いました。

今後も、全国の青年部との連携を大切にしながら、県内の若手鍼灸師が活動しやすい環境づくりに励んでまいります。引き続き、ご支援・ご協力をお願い申し上げます。



第3回学術講習会 ～連携するということ～

学術部長 西口静江

令和7年2月2日（日）神戸市産業振興センターにて令和6年度第3回学術講習会を開催いたしました。

「鍼灸師のための周産期ケア講座」は2020年より大阪府鍼灸マッサージ師会、大阪府鍼灸師会、兵庫県鍼灸マッサージ師会、そして本会の4団体が連携し「ママにも医療従事者にも信頼される鍼灸師になるために」を合言葉にスタートしました。講座を通じて周産期ケアに必要な知識を身に付けた鍼灸師を一人でも多く増やすことや、周産期ケアに関わる鍼灸師のネットワークの構築、そして医療従事者との連携強化も目標としています。

「周産期は専門性の高い分野」という認識を持つ方も多く、「リスクが大きい」「日常的に診ることが少ない」「男性は関わりにくい」との声や、会がそこに特化する必要性について疑問視する意見も寄せられました。その一方で今回参加された会員外の方からは「周産期を学ぶ場があまりないのでよかった」との声もいただいております、鍼灸師が周産期ケアを学ぶ必要性も感じる事ができました。

今回ご講演いただいた齋藤いずみ先生は、講座終了後も長時間にわたり鍼灸について多くのご質問をしてくださるなど、私どもと真摯に向き合いながら鍼灸師との連携に大きな期待を寄せておられました。また西本裕紀子先生からは鍼灸師が栄養分野にまで関心を持つことに高い評価をいただきました。一言で「連携」と言っても、そのあり方や、意義、継続性を的確にとらえていく必要があると改めて感じたとともに、この度の講座は講師の先生の想いも深く詰まっており、それゆえ「連携」について考えることができる非常に貴重な時間となりました。

今後の方向性については会員の資質向上を見据えながら慎重に継続の可能性を検討していきたいと考えております。最後に齋藤いずみ先生、西本裕紀子先生には貴重なご講演を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。



主催：一般社団法人 兵庫県鍼灸師会

令和6年度 第3回 アーカイブあり 学術講習会

～周産期における体の変化と栄養～

2025
2/2
SUN
13:00～16:10

会場：神戸市産業振興センター8階
兵庫県神戸市中央区東川崎町1-6-1
最寄り駅：「川崎町駅」徒歩約5分

第1講座：13:00～14:30 第2講座：14:40～16:10

齋藤いずみ先生
関西学院大学経済学部 看護学科 教授
神戸大学大学院看護学 教授
神戸市看護大学 教授
神戸市看護大学 看護研究センター 学芸員
神戸市看護大学 看護研究センター 学芸員
神戸市看護大学 看護研究センター 学芸員

西本裕紀子先生
大阪府立総合健康 大阪府立健康センター 栄養管理 主査
栄養管理士 1等（指導員）
神戸市看護大学 看護研究センター 学芸員
兵庫県立大学 看護学 准教授

● 参加費：会員・学生会員1,000円
日本鍼灸師会・全日本鍼灸学会2,000円
一般（非会員）8,000円 学生3,000円
※会費とは、当会会費及び、兵庫県鍼灸マッサージ師会、大阪府鍼灸師会、大阪府鍼灸マッサージ師会、大阪府鍼灸師会の会費

● 定 員：会場40名 オンライン40名

● 認定内容：
〔公認〕本学認定単位取得（厚生労働省認定講座（第2第2））
〔公認〕全日本鍼灸学会に認定講座（第1第1）

● 申込期限：令和7年1月27日
● 申込フォーム
講習会申し込み 日本鍼灸師会学会申し込みサイト

● QRコード

一般社団法人 兵庫県鍼灸師会
住所：〒650-0022 兵庫県神戸市中央区東川崎町14-1
お問合せ
mail/hyogo.am@gmail.com
tel/078-231-1189（月～金 9時～17時）

子育て支援メッセ in ふくさきに参加しました

普及部長 山崎 大介

子育て支援メッセとは、ひょうご子育てコミュニティ(HKC)が運営しています。ひょうご子育てコミュニティ(HKC)とは、兵庫県内で活動する子育て支援に関わる・NPO・行政・企業・大学などが一緒になって情報共有や交流をしながら継続して子育て支援に取り組む仕組みづくりや実践を行っており、兵庫県鍼灸師会もひょうご子育てコミュニティの会員であり、幹事団体として月に1回ハイブリット式の幹事会に参加し意見交換をおこなっています。



2025年3月2日に開催の子育て支援メッセ in ふくさきでは、鍼灸師会は「ささない小児はり・東洋医学健康相談ブース」を実施いたしました。今回の延べ参加者は約400名、鍼灸師会ブースは40組の家族や参加企業さんなどにささない小児はりや、パイオネックスゼロを使用し、気になる症状に体験ではありましたがアプローチをさせていただき、普及活動を行うことができました。ディスポの小児はりやパイオネックスゼロはセイリン株式会社より提供いただきました。

体験の際に簡単なアンケートを実施しています。初めて体験いただく方も多いのですが、中には前回の子育て支援メッセ時に体験いただき、プログラムに鍼灸師会ブースがあるのを見つけ、再びお会いする方もあり、継続して参加することは大切だと改めて実感いたしました。

近年、コロナ禍の影響などもあり、いろんなイベントが中止されたり、規模を縮小したり、協賛金がないと参加できないなどもあり、以前より普及活動が難しくはなっているのですが、予算範囲内で、より多くの方に鍼灸の普及活動ができるようこれからも頑張りたいと思います。

そして、理事支部長会で支部での鍼灸展などを企画されているところもあると伺っていますので、普及部として協力できる範囲でお力添えできればと思います。

普及イベントの参画が決まり次第、会員さまにも情報共有いたしますので、ご協力いただければ幸いです。よろしくお願いいたします。



令和7年度第1回学術講習会

～なるほど！がここにあった～

学術部長 西口静江

令和7年5月25日（日）兵庫県鍼灸師会館にて第1回学術講習会を開催いたしました。本日は五十肩に挑むだけでなく、新しいことへも挑みました。

菅本一臣先生の第1講座では人体の中の様子が3D画像によって、まさに「見える化」され、より明確なイメージを持てることができました。加えて、肩疾患の鑑別方法は大変納得のいく内容で、次回からさらに自信を持って患者様への対応ができます。また、先生と雑談をした際には「教科書はあまり意味がないので知っている人に聞くのが一番正確で早い」と仰っていたのが印象的でした。聴講したことで、確かに正確性が増したことも事実でしたし、それは第2講座においても同様な感覚を得ることができました。

第2講座では芝山豊和先生、河村廣定先生、吉田克典先生の3名の講師による実技供覧でしたが、初の試みとして、①3つのブースを作る。②受講者を3グループに分ける。③各ブースを25分ずつ巡る。というやり方で行いました。

今振り返ると、先生方にはかなりご無理をお願いしており、ご快諾してくださったことに心からの感謝を申し上げます。そして講座については事前に先生方の本を拝読し、予習はしていたものの、ポイントのを見つけ方、触診の方法（強弱）、所作や考え方等々は、どれを取っても実際にその場で学ばなければ正確な理解につながらないのだと強く感じました。

また、直接質問することで、他の受講者の方と一緒に学びを得ることができました。鍼灸師は「人を診て人を治す（癒す）」仕事なので、机上の知識だけでなく、目の前で起こっていることをリアルに体感することが何より大切だと感じております。さらには、新しい手法だったため準備、進行の流れ等、課題や改善策も見つかりました。本日はWEB参加を含めて35名が集い、充実した時間を共有することができ大変感慨深かったです。株式会社いっしん様からは鍼の提供もいただき大変ありがたかったです。最後になりましたが菅

本一臣先生、芝山豊和先生、河村廣定先生、吉田克典先生、貴重なご講演と実技を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

主催：一般社団法人 兵庫県鍼灸師会

令和7年度
第1回学術講習会
五十肩に挑む！

2025
5.25sun
13:00～16:10

第1講座 13:00～14:30
会場：WEB参加
第2講座 14:40～16:10
会場：おのゝ

第2講座 14:40～16:10
会場：おのゝ
五十肩に特化した手技を披露！！

芝山豊和先生
河村廣定先生
吉田克典先生

会場：兵庫県鍼灸師会館2階WEB
定員：40名 / WEB40名
定員：40名 / WEB40名
定員：40名 / WEB40名

受講料：本会会員 1,000円 / 準会員 1,000円
日本鍼灸師会会員 2,000円
一般 8,000円 / 学生 3,000円

問合せ先：一般社団法人 兵庫県鍼灸師会
hyogo.am@gmail.com 078-231-1189



全国大会に向かって

副会長・総務部長

全国大会 実行委員長 岩本 匡史



「ヨシ。全国大会を兵庫県で開催しよう」と声を上げたのが約1年半前でした。ハッキリ言ってその時の私と他の理事・支部長との間には、11月だけに木枯らしが吹いているようなものでした。懷も寒い、この隙間風を如何にして埋めていくか、まずはそこからでした。

何度も理事会・理事支部長会で全国大会開催を議案上程し、事業計画と予算案を作っては跳ね返され、跳ね返されては作り直し、時には映像を入れてプレゼンをし、足りない部分は何なのか、納得させるには何処を修正すべきなのか、毎日そればかりを考える日々でした。最終的には賛成をしていただき、理事の皆さまには感謝申し上げます。

日鍼会に全国大会開催申請書を提出し、採択されたのが1年前。スタートラインに立ったと思った瞬間に、急に物凄い恐怖と不安が私の心を支配したのを覚えています。もう後戻りはできない、覚悟を決めて前に進むしかない、やるしかない。

東京都知事の石原慎太郎は「大震災から立ち直った9年後の日本の姿を披歴すれば、世界中から寄せられた友情や励ましへの返礼となるに違いない」と五輪招致への意欲を示したと言われます。

兵庫県も阪神淡路大震災から30年が経過しました。遅まきながらあの震災を経験した私も兵庫県も友情や励ましの返礼として全国大会を開催するべきだと思いました。

そして今の日本人には夢がない、夢がないから殺伐とする。物があふれている時代なので感動もない。そこで県師会プロジェクトとして、会員さんと一つの目標に向かって一致団結をし、全国大会を成功させたい、兵庫県鍼灸師会は、面白く楽しい組織だと思わせたいと私は考えています。そうすることにより、会員の皆さんとの距離感をより一層縮めていければ何よりも嬉しいかぎりです。

そこで会員の皆さんにお願いがあります。全国大会は理事・支部長だけの力だけでは成功できません。皆さんのお力が必要になります、どうかお力をお貸しください。老若男女問わず、プロジェクトの段階から参加ができる方、当日のみの方でも結構です。全国規模のプロジェクトを成功させましょう。そして、大会終了後の打ち上げでは、楽しく美味しいお酒を一緒に飲みませんか。

最後に全国規模のプロジェクトをするのは、私自身初めてです、ご迷惑をおかけしますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

会 員 消 息 r 7. 1～ r 7. 5

《入会》

武野 徳典 氏 中央区支部

《退会》

竹田 千鶴子氏 兵庫支部

田代 豊治 氏 須磨支部

岩間 順子 氏 宝塚支部

桐本 英隆 氏 尼崎支部

西野 達也 氏 中央区支部

藤本 宗巖 氏 東播支部

若林 貴一 氏 但馬支部

本迫 久照 氏 長田支部

《休会》

福岡 邦子 氏 須磨支部

《住所変更等》

濱本 和孝 氏 長田 ⇒ 須磨支部

《新顧問》

西村 康稔 氏 / 関 芳弘 氏 / 五島 大亮 氏

《ご成婚》

宮川 永治氏 芦屋支部



ご成婚おめでとうございます

《訃報》

五十嵐 庸倫 氏（須磨支部） 御尊父様

吉武 哲生名誉会員

ご冥福をお祈り申し上げます

* 会員消息についての詳細は各支部長または事務所にお問い合わせください。

編集後記

5月初旬より広報部長を拝命し、最初の仕事がこの6月号の会誌編集でした。理事としては4期目ですが、広報部での活動は初めてで、右も左も分からない状態からのスタートでした。

そんな中、前任の川本先生が副部長として力強く支えてくださり、原稿の集め方から誌面の構成、印刷会社とのやり取りまで、丁寧に教えていただきました。あらためて感謝申し上げます。

実際に取り組んでみて、これまでの広報部の皆様がどれほど細やかな作業を積み重ねてこられたかを痛感しました。あらためて、その労力と努力に敬意を表します。

現在、会誌のペーパーレス化にも取り組んでおります。今後はより多くの方にとって読みやすく、親しみやすい形を模索してまいります。会誌に掲載したい内容や、ご意見・ご感想などがありましたら、ぜひお気軽に広報部までお寄せください。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

広報部長 圓地 綾



毎日使うものだから、安心・安全なものを
毎日使うものだから、環境にやさしいものを

アキュポスト
ACU POST

2025年
2月
新発売

日本の鍼灸を変える、ディスポ鍼の新しいスタンダード。

販売代理店

株式会社メイプル名古屋

- 〒466-0064 名古屋市昭和区鶴舞 2-5-22 NJビル4階
- <https://www.maiple-nagoya.com/>
- info@maiple-nagoya.com

フリーダイヤル

☎ **0120-869-758**
☎ **0120-098-758**

ご購入はこちら



実用新案登録

剥離紙を **カ****ラ****ー** **分**け ひと目でわかる
効率UP!
今までになかった **円皮鍼**

I'SSHIN **円皮鍼** ピンポイント
PinPoin

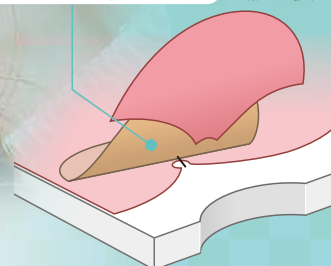
ギュッと

円皮鍼の進化が つまった
PinPoin

丸型テープ ではがれにくい

二重構造テープ で鍼を固定

3Mマイクロポアテープ で肌に優しい



もちろん!
通常の置き針と
しても

I'SSHIN 円皮鍼 PinPoin

Pink	0.7 × 0.16 mm
Blue	0.9 × 0.16 mm
Yellow	1.2 × 0.20 mm
Black	1.5 × 0.20 mm

72本入り
(6本入り個包装×12)

定価 **1,320円** (税別1,200円)

管理医療機器 医療機器認証番号 307AGBZX00010000



ディスポ鍼
I'SSHIN

株式会社 いっしん
〒651-0066 神戸市中央区国香通1-2-2F
TEL 078-251-8111
<http://isshin.asia/>



ハイモデルへ
仕様変更

至高の施術へ
ストレスフリーで



SARASA ビューティーニードル
— Beauty Needle —

医療機器認証番号第221AGBZX00086Z00号

✧ ハイモデル仕様 ✧

鍼柄と鍼管を溶着



刺鍼前にカチッと外すだけ

“美容鍼”に特化した【やさしい鍼】

定価 **¥2,530円** (税込)

内出血のリスクを低減させるために
『あえて丸い鍼尖』

切皮痛を抑え、スムーズな刺入を可能にした
『医療用シリコン塗布』

仕様変更により実現した
『抜群の操作性』

製造販売元

 株式会社 **ファロス**

〒590-0051 大阪府堺市堺区幸通1番15号

TEL **072-282-5537**

FAX **072-282-5597**

<https://www.pharos-jp.com>

無料サンプル
ご依頼窓口

株式会社ファロス 営業部 林部 健太

✉ hayashibe@pharos-jp.com

一人暮らしが不安
自宅でいつまで住め
るかな？

鍼灸院さまへ
朗報！

1人身なので亡くな
ったあとのことをだ
れかに任せたい

介護が必要になった
らどうしよう・・・
家族に迷惑をかけた
くない

こんな
お悩み
のある患者様
ご紹介ください！！

墓じまいをしたい
納骨先を考えたい

老人ホームの違いが
わからない
元気なうちから入居
したい！

安心して暮らしたい
誰かに相談したい

円満な相続をしたい
相続の手続が複雑
お世話になった方に
財産を残したい

とにかく悩みを聞い
てほしい！



鍼灸院さまとのご提携により顧客満足度を高めます！

☎078-600-2683

身元保証 後見 遺言・相続 死後事務 葬儀・納骨 生前・遺品整理
不動産活用・処分 空き家対策など なんでもご相談ください！

一般社団法人フラワーライフサポート協会

[所在地] 神戸市中央区加納町2丁目6番21-303

[☎電話] 078-600-2683

[サイト] <https://hanaie-office.com>

[メール] mail@hanaie-office.com

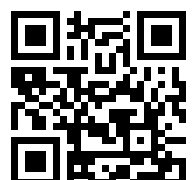
[LINE] <https://lin.ee/UUb58Hw>

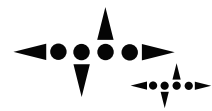


いつもあなたのそばに

花家行政書士事務所

HANAIE Administrative Scrivener Office

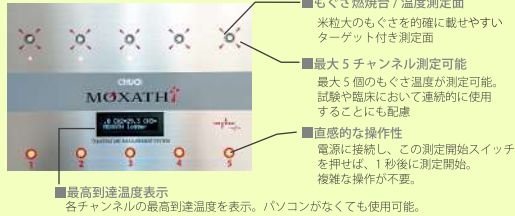




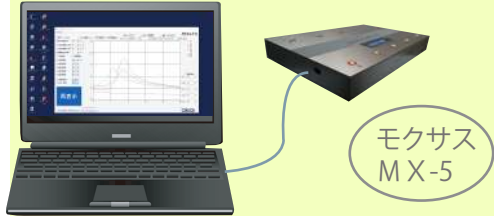
もぐさ燃焼解析システム

MOXATH

今までに
なかった
教育 / 研究時の灸温度を
客観的に数値で測定する。



施灸有効熱量の計算：灸が皮膚に与える熱量を表示
測定結果は、PC 上でグラフ化、比較、保存可能



温灸器

温度切替 3 段階タイプ

バンジノプロ®

医療機器認証番号
228AGBZX00118000

安全・簡単

温熱刺激の間は微弱な音が出て、自動で停止。
目の不自由な方やお灸の苦手な方でも簡単に使用可能。



温度切替 2 段階タイプ

バンジノネオ メイジ

228AGBZX00118A01

温度切替 1 段階タイプ

バンジノ

228AGBZX00118A02

熱感覚の温灸器

温度切替 3 段階タイプ
IKKYU® / 一灸

火を
使わない
煙を
出さない
臭い
がしない



ハンディQ

~~灰 煙 臭 火~~
使わずに安全

お灸感覚の温灸器

鍼灸施術を
いつでも
どこでも
何度でも

70th
since 1955



株式会社 チュウオー CHUO MEDICAL SYSTEM CO.,LTD.

URL <https://chuoms.co.jp> E-mail mail@chuoms.co.jp

本社 〒665-0874 兵庫県宝塚市巾筋1-9-32 TEL.(0797)88-2121(代) FAX.(0797)88-1313



YouTube



WEB

【日本鍼灸師会賠償責任保険】 兵庫県取扱代理店



Total Risk & Life Management

株式会社ビーンスターク

本 社 : 明石市大久保町八木 126 - 8 TEL 078 - 938 - 6630
神戸オフィス : 神戸市須磨区前池町 2-4-8 TEL 078 - 732 - 8809

自動車・
自転車への備え



すまいへの備え



病気と
ケガへの備え



がん・三大疾病・
介護への備え



選べるって、可能性だ。

上質もぐさの
落ち着く香り

高品質
もぐさ

安定した
温度

温度が
選べる

長生灸

200壮入 / 1,000壮入

レギュラー・ライト・ソフト・ハード



長生灸

煙を抑えて
どんな場所でも

線香でも
火がつく

無煙だから
場所を
選ばない

独自の
炭化技術

長生灸Non-smoke

200壮入 / 600壮入



伊吹もぐさ製造本舗

株式会社 山正

<https://moxa.net>

E-mail: info@moxa.net

本 社 〒526-0244 滋賀県長浜市内保町 238 番地 2
TEL 0749-74-0330 (代) FAX 0749-74-0466

東京営業所 〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町 1-20-1 吉祥寺永谷シティプラザ 917 号室
TEL 0422-23-7881 FAX 0422-23-7882



発 行 一般社団法人 兵庫県鍼灸師会

会 長 森 口 一 也

兵庫県鍼灸師会館

〒650-0003 兵庫県神戸市中央区山本通 2-14-31

TEL : 078-231-1189

FAX : 078-231-4189

URL : <https://hyogoharikyu.or.jp/>

E-mail : hyogo.am@gmail.com

編集責任者
印刷会社

広報部長 圓 地 綾
藤本印刷株式会社 三田営業所

〒669-1533 兵庫県三田市三田町 37 番 5 号

TEL : 079-563-3131 FAX : 079-552-5134



一般社団法人 兵庫県鍼灸師会